

人権・同和問題に関する意識調査結果

1. 調査の目的

この調査は、さまざまな人権課題に関する市民の意識を把握し、令和8年度に改定する益田市人権・同和問題基本計画の基礎資料にするとともに、市民一人ひとりの人権が尊重されたまちづくり実現のために施策を充実させることを目的として行うこととする。

2. 調査の概要

(1) 調査対象者

益田市内に住所を有する満18歳以上の市民 1,000 人

(2) 調査対象者の抽出方法

住民基本台帳から年代別均等無作為抽出方法により抽出

(3) 実施方法と実施時期

令和7年12月3日郵送により送付し、12月22日を締切として回収を行った

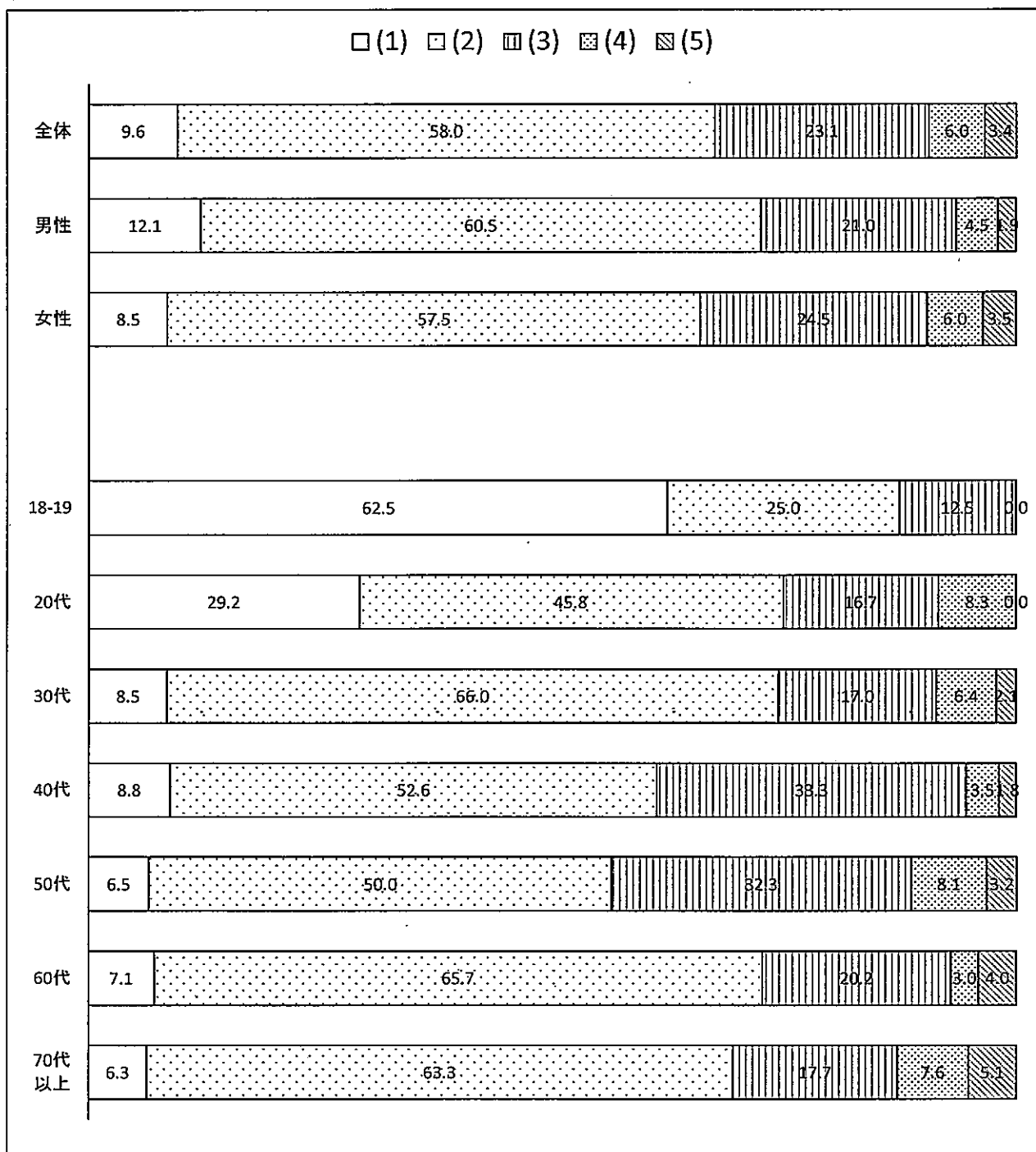
3. 回収結果

(1) 回収数 386 人【前回 404 人】（郵送 337 人、電子申請サービス 49 人）

(2) 回収率 38.6%【前回 40.4%】

問1 この益田市は、人権が尊重される社会になっていると思いますか。(〇は1つ)

		前 回	今 回	増 減
(1)	そう思う	6.4	9.6	3.2
(2)	どちらかといえばそう思う	57.7	58.0	0.3
(3)	どちらかといえばそうは思わない	26.0	23.1	△ 2.9
(4)	そうは思わない	7.9	6.0	△ 1.9
(5)	無回答	2.0	3.4	1.4



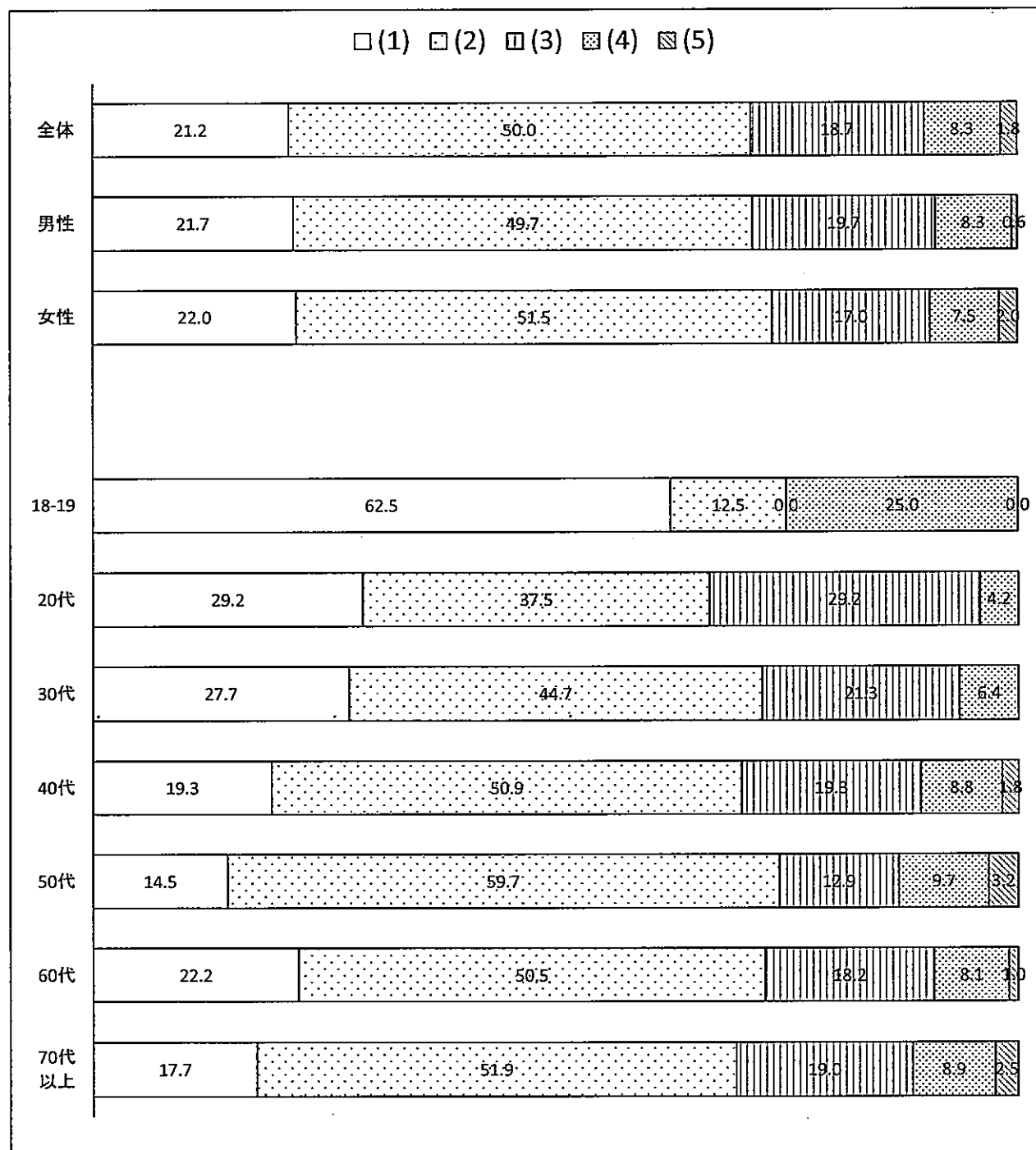
7割弱が人権が尊重される社会と感じている

「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」が67.6%で前回調査（64.1%）より3.5ポイント増加しており、「どちらかといえばそうは思わない」、「そう思わない」が29.1%で前回調査（33.9%）より4.8ポイント減少している。

年代別で見ると、「そう思う」は10代が62.5%で最も高く、70代以上が6.3%と最も低い。

問2 あなたの人権意識は5～6年前に比べて高くなっていると思いますか。(〇は1つ)

		前 回	今 回	増 減
(1)	そう思う	27.2	21.2	△ 6.0
(2)	どちらかといえばそう思う	46.0	50.0	4.0
(3)	どちらかといえばそうは思わない	15.4	18.7	3.3
(4)	そうは思わない	10.2	8.3	△ 1.9
(5)	無回答	1.2	1.8	0.6



7割超が5～6年前に比べて人権意識が高まったと感じている

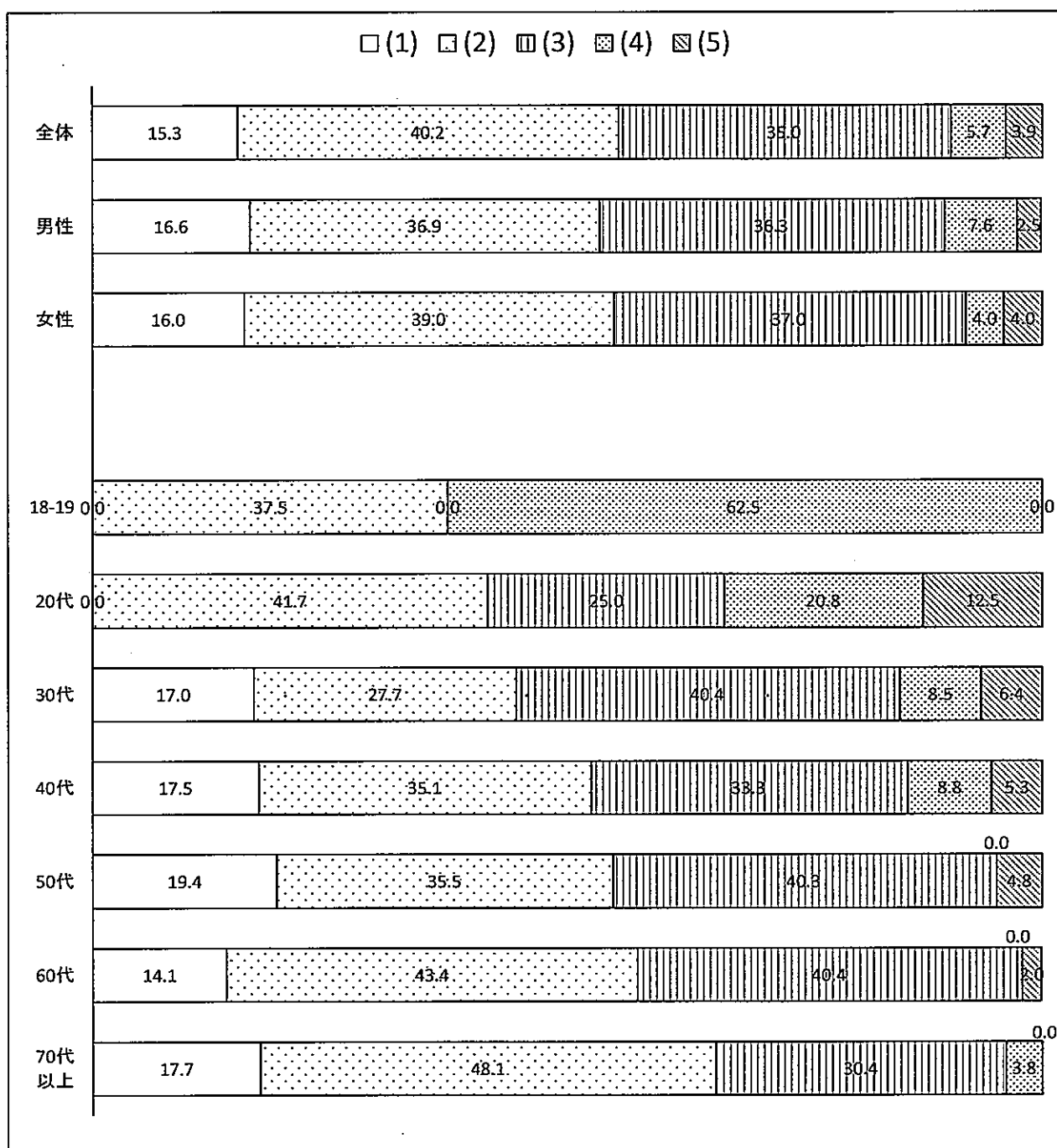
「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」が71.2%で前回調査(73.2%)より2.0ポイント減少しており、「どちらかといえばそうは思わない」、「そう思わない」が27.0%で前回調査(25.6%)より1.4ポイント増加している。

年代別で見ると、「そう思う」は10代が62.5%で最も高く、50代が14.5%と最も低い。

問3 日本には古くからの言い伝えや考え方がありますが、次のことがらについて、どう思いますか。（〇はそれぞれ1つずつ）

（1）結婚式は「大安」の日でないといくくないという考え方

		前 回	今 回	増 減
(1)	当然のことと思う	20.1	15.3	△ 4.8
(2)	おかしいと思うが自分だけ反対しても仕方ないと思う	40.3	40.2	△ 0.1
(3)	間違っていると思う	31.4	35.0	3.6
(4)	その言い伝えや考え方自体を知らない	5.5	5.7	0.2
(5)	無回答	2.7	3.9	1.2



結婚式は「大安」の日でないといくくないという考え方について6割弱が容認的である
「おかしいと思うが自分だけ反対しても仕方ないと思う」が40.2%と最も高く、次いで、「間違っていると思う」が35.0%、「当然のことと思う」が15.3%となっている。

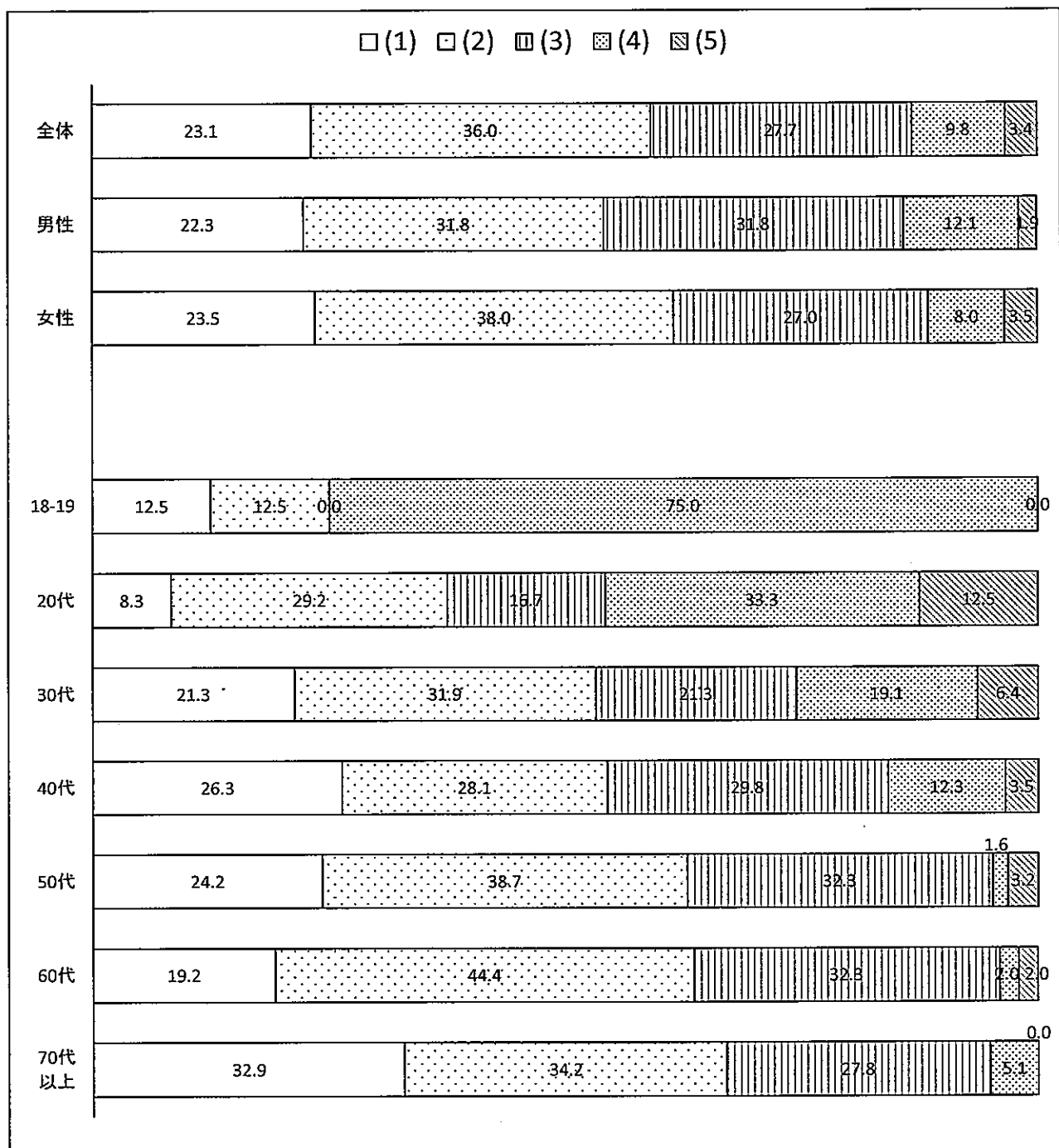
前回調査と比較すると、「当然のことと思う」が4.8ポイント減少し、「間違っていると思う」が3.6ポイント増加している。

年代別にみると、10代の「間違っていると思う」が62.5%と最も高い。

問3 日本には古くからの言い伝えや考え方がありますが、次のことがらについて、どう思いますか。（〇はそれぞれ1つずつ）

（2）葬式は「友引」の日を避けるという考え方

		前 回	今 回	増 減
(1)	当然のことと思う	28.2	23.1	△ 5.1
(2)	おかしいと思うが自分だけ反対しても仕方ないと思う	35.7	36.0	0.3
(3)	間違っていると思う	25.7	27.7	2.0
(4)	その言い伝えや考え方自体を知らない	7.2	9.8	2.6
(5)	無回答	3.2	3.4	0.2



葬式は「友引」の日を避けるという考え方について6割弱が容認的である

「おかしいと思うが自分だけ反対しても仕方ないと思う」が36.0%と最も高く、次いで、「間違っていると思う」が27.7%、「当然のことと思う」が23.1%となっている。

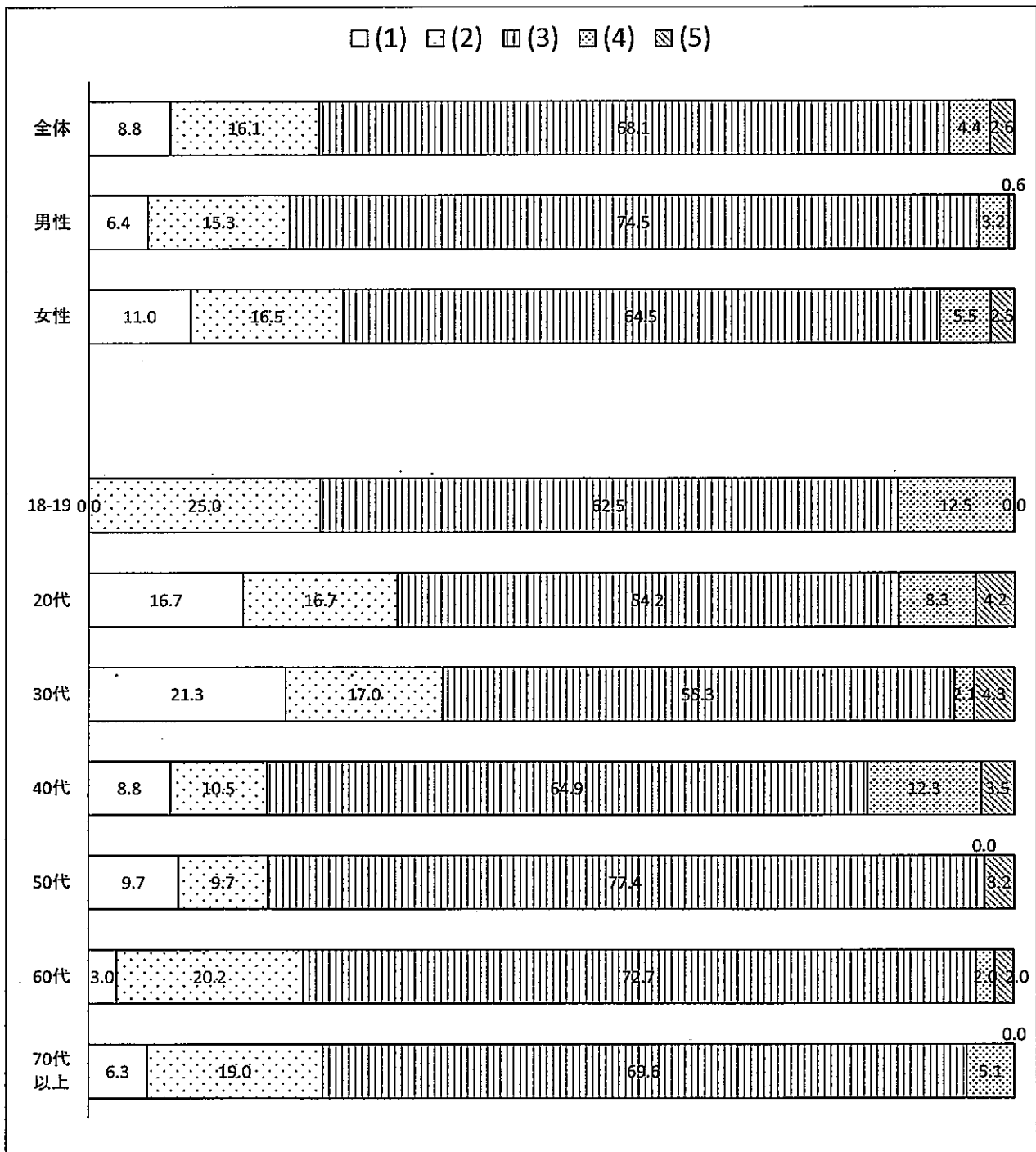
前回調査と比較すると、「当然のことと思う」が5.1ポイント減少し、「その言い伝えや考え方自体を知らない」が2.6ポイント増加している。

年代別にみると、10代の「その言い伝えや考え方自体を知らない」が75.0%と最も高い。

問3 日本には古くからの言い伝えや考え方などがありますが、次のことがらについて、どう思いますか。（〇はそれぞれ1つずつ）

(3) 結婚相手を決めるときに、家柄を気にすること

		前 回	今 回	増 減
(1)	当然のことと思う	10.4	8.8	△ 1.6
(2)	おかしいと思うが自分だけ反対しても仕方ないと思う	16.6	16.1	△ 0.5
(3)	間違っていると思う	67.5	68.1	0.6
(4)	その言い伝えや考え方自体を知らない	3.0	4.4	1.4
(5)	無回答	2.5	2.6	0.1



結婚相手を決めるときに、家柄を気にすることについて7割弱が否定的である

「間違っていると思う」が68.1%と最も高く、次いで、「おかしいと思うが自分だけ反対しても仕方ないと思う」が16.1%、「当然のことと思う」が8.8%となっている。

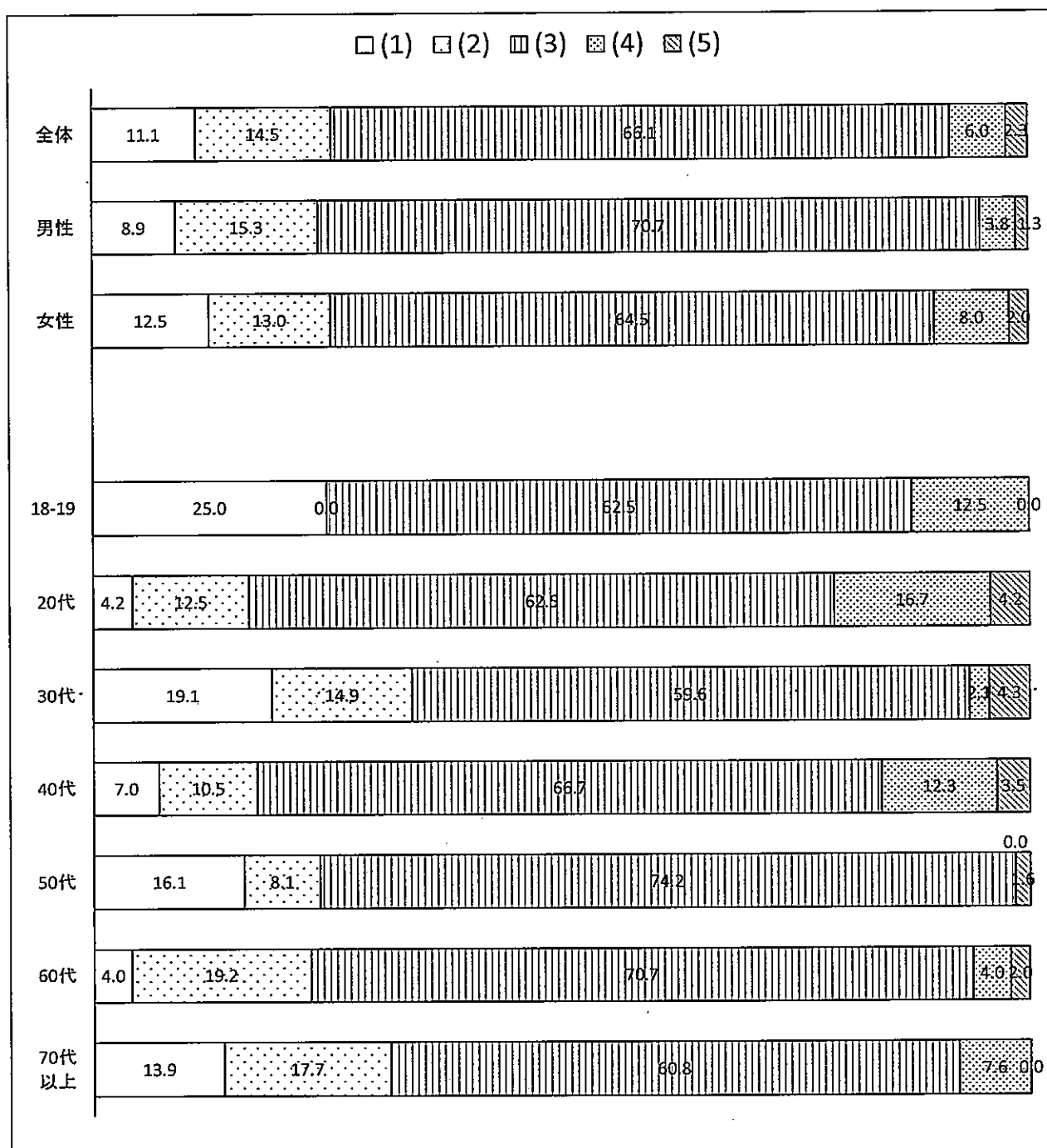
前回調査と比較すると、「当然のことと思う」が1.6ポイント減少し、「その言い伝えや考え方自体を知らない」が1.4ポイント増加している。

年代別にみると、50代の「間違っていると思う」が77.4%と最も高い。

問3 日本には古くからの言い伝えや考え方などがありますが、次のことについて、どう思いますか。（〇はそれぞれ1つずつ）

（4）結婚相手を決めるときに、相手方の身元調査をすること

	前 回	今 回	増 減
(1) 当然のことと思う	10.9	11.1	0.2
(2) おかしいと思うが自分だけ反対しても仕方ないと思う	16.3	14.5	△ 1.8
(3) 間違っていると思う	65.6	66.1	0.5
(4) その言い伝えや考え方自体を知らない	4.0	6.0	2.0
(5) 無回答	3.2	2.3	△ 0.9



結婚相手を決めるときに、相手方の身元調査をすることについて7割弱が否定的である

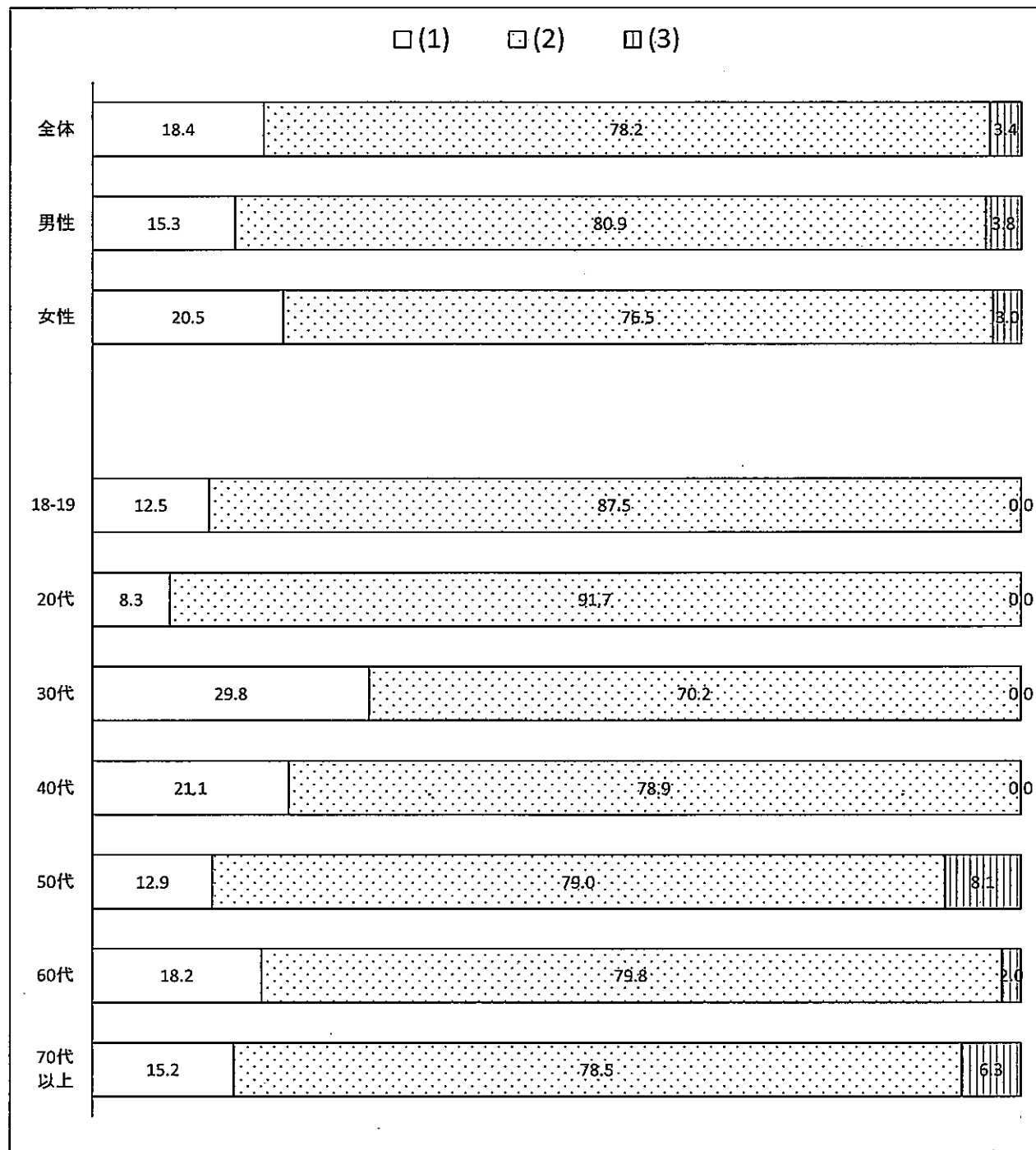
「間違っていると思う」が66.1%と最も高く、次いで、「おかしいと思うが自分だけ反対しても仕方ないと思う」が14.5%、「当然のことと思う」が11.1%となっている。

前回調査と比較すると、「その言い伝えや考え方自体を知らない」が2.0ポイント増加し「おかしいと思うが自分だけ反対しても仕方ないと思う」が1.8ポイント減少している。

年代別にみると、50代の「間違っていると思う」が74.2%と最も高い。

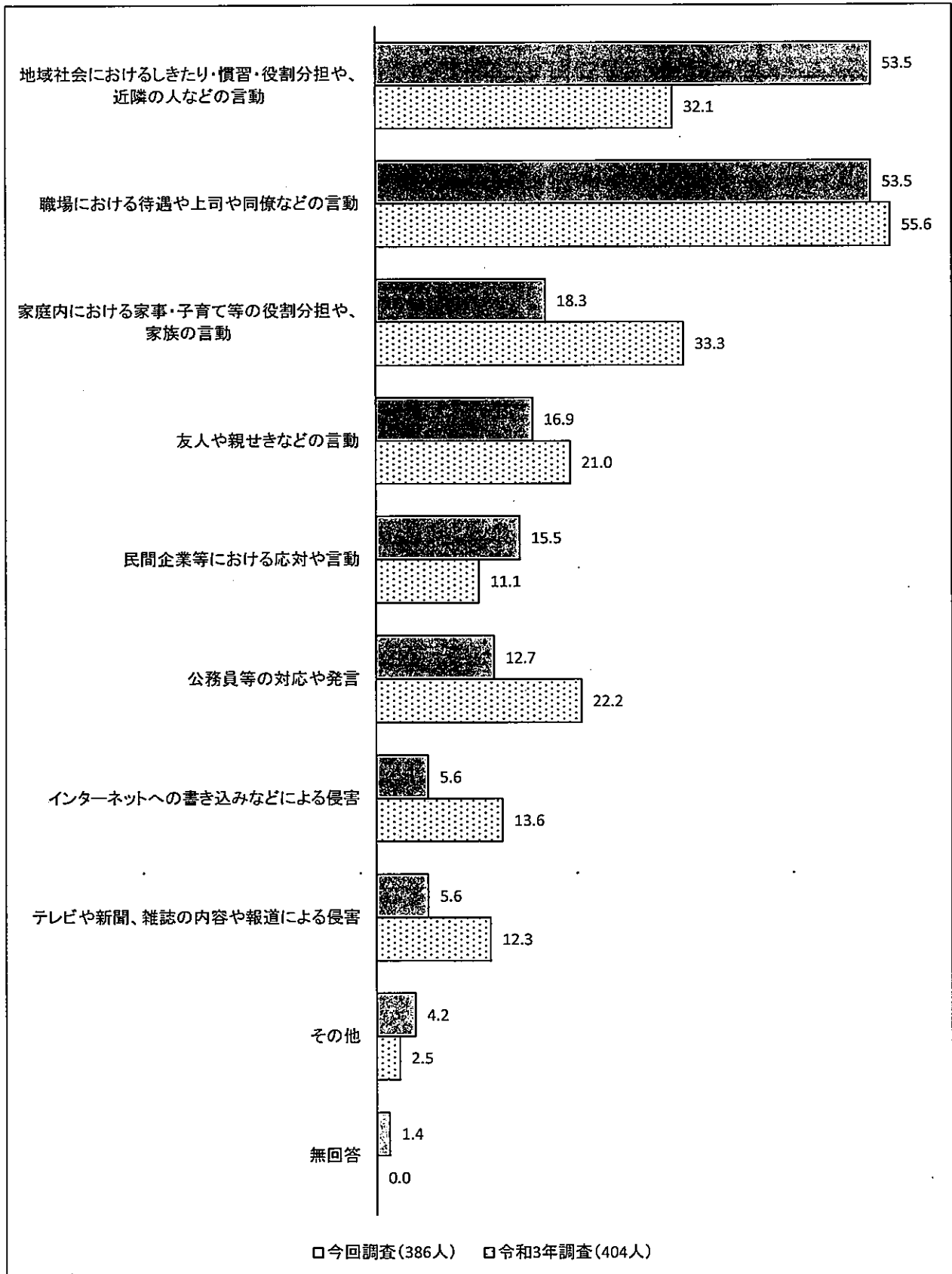
問4 過去5年間ぐらいの間、日常生活の中で、あなたご自身が差別や人権侵害を受けたと感じたことがありますか。（〇は1つ）

		前 回	今 回	増 減
(1)	ある	20.0	18.4	△ 1.6
(2)	ない	74.8	78.2	3.4
(3)	無回答	5.2	3.4	△ 1.8



差別や人権侵害を受けたと感じたことがある人は2割弱
 前回調査と比較すると、「ある」人の割合が1.6ポイント減少している。
 性別で見ると、「ある」人が女性の方が男性より5.2ポイント高い。
 年代別で見ると、「ある」人が30代で29.8%で最も高い。

問5 (問4で1と回答された方に) 差別や人権侵害と感じたことはどのようなことですか。
(〇はいくつでも)

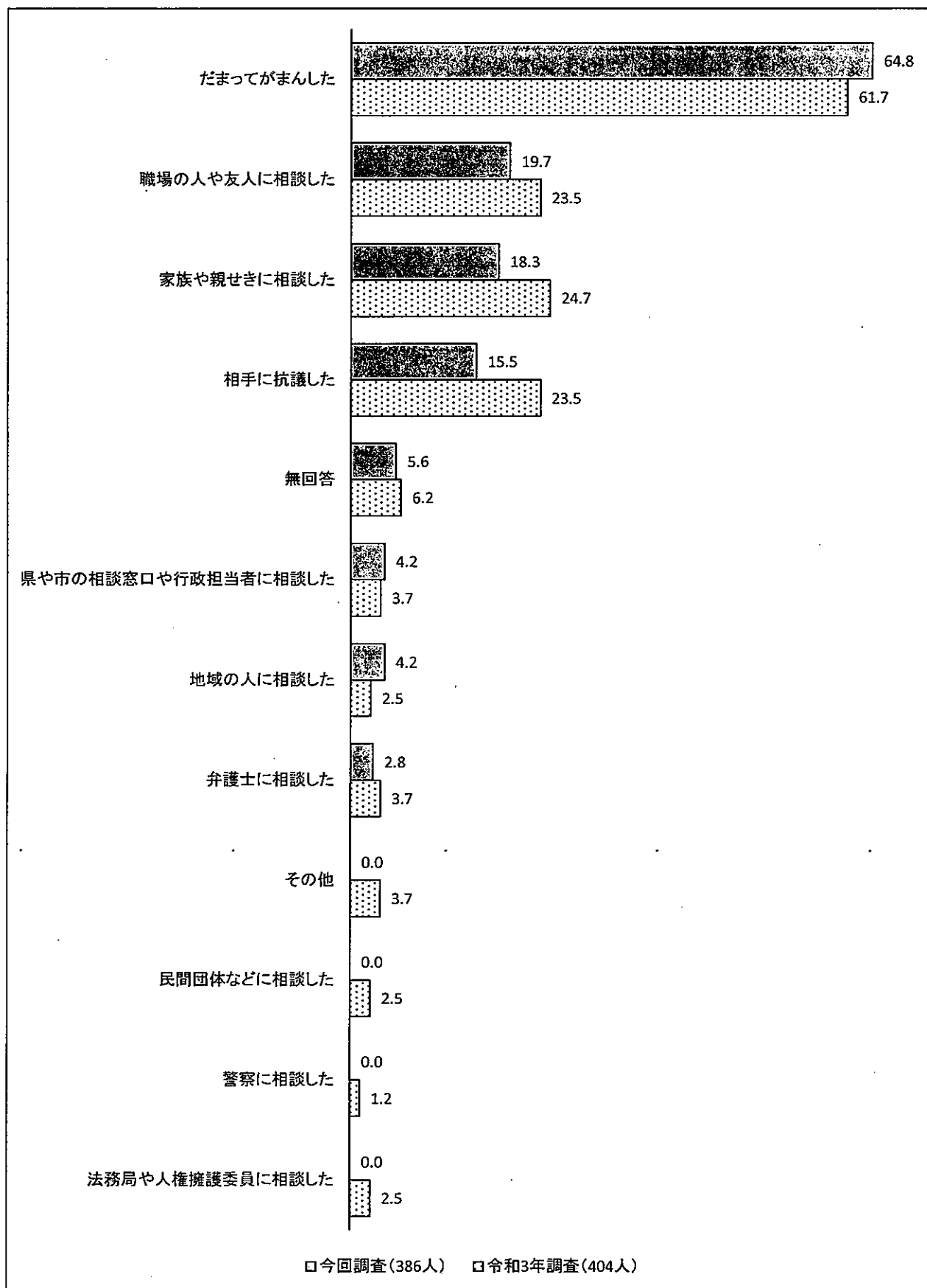


「地域や職場において差別や人権侵害を感じた」が5割超

「地域社会におけるしきたり・慣習・役割分担や近隣の人などの言動」と「職場における待遇や上司や同僚などの言動」が、いずれも53.5%で、次いで「家庭内における家事・子育て等の役割分担や家族の言動」が18.3%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「地域社会におけるしきたり・慣習・役割分担や近隣の人などの言動」の21.4ポイントで、最も減少したのは「家庭内における家事・子育て等の役割分担や家族の言動」の15.0ポイントとなっている。

問6 (問4で1と回答された方に) その時、あなたはどうしましたか。(〇はいくつでも)



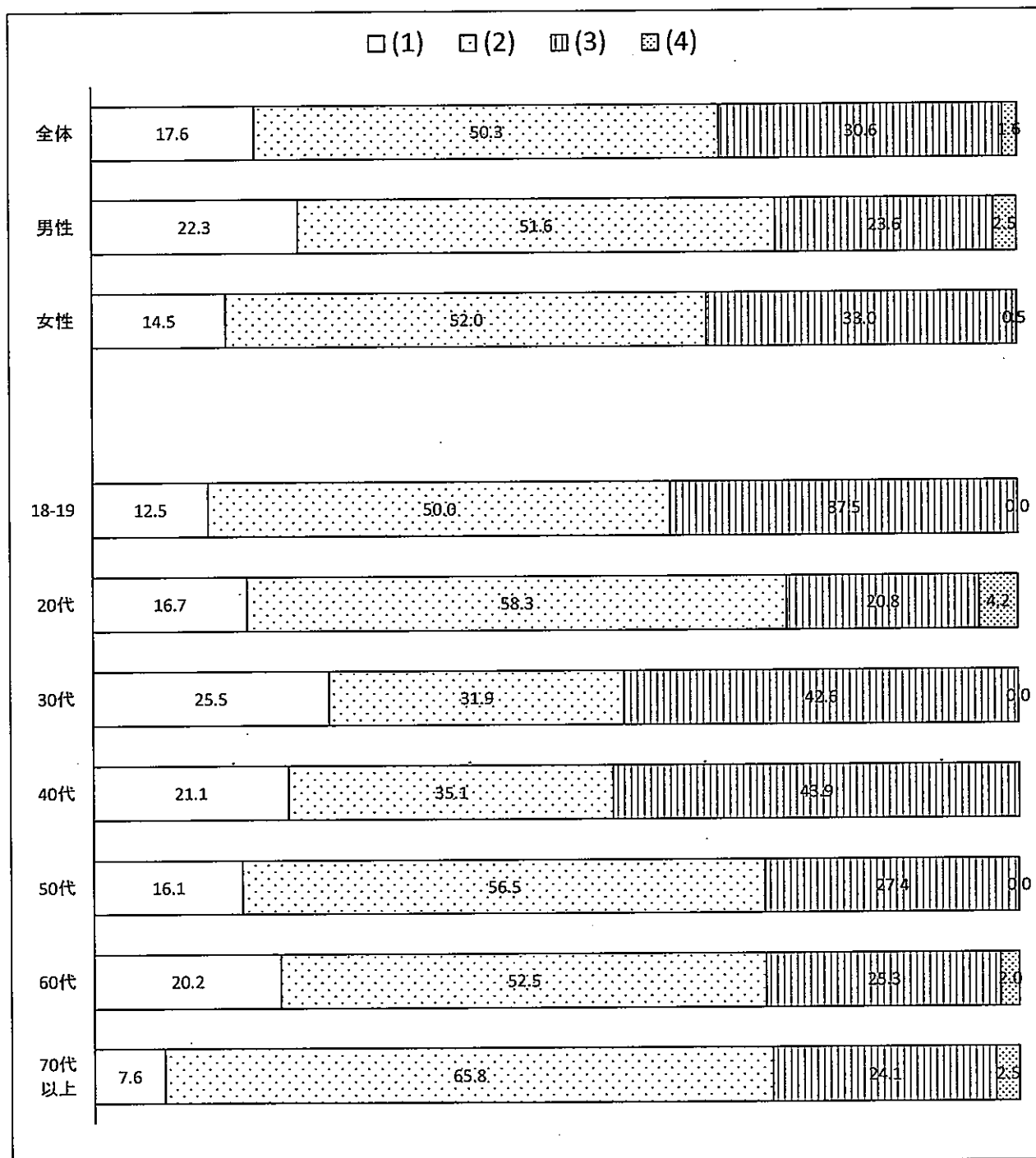
差別や人権侵害を受けたとき「だまってがまんした」が6割超

「だまってがまんした」が64.8%と最も多く、「職場の人や友人に相談した」が19.7%、次いで「家族や親せきに相談した」が18.3%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「だまってがまんした」の3.1ポイントで、最も減少したのは「相手に抗議した」の8.0ポイントとなっている。

問7 あなたは、今までに他人の人権を侵害したことはありますか。(〇は1つ)

		前 回	今 回	増 減
(1)	あると思う	17.1	17.6	0.5
(2)	ないと思う	56.2	50.3	△ 5.9
(3)	わからない	25.0	30.6	5.6
(4)	無回答	1.7	1.6	△ 0.1



「今までに他人の人権を侵害したことがあると思う人」が2割弱

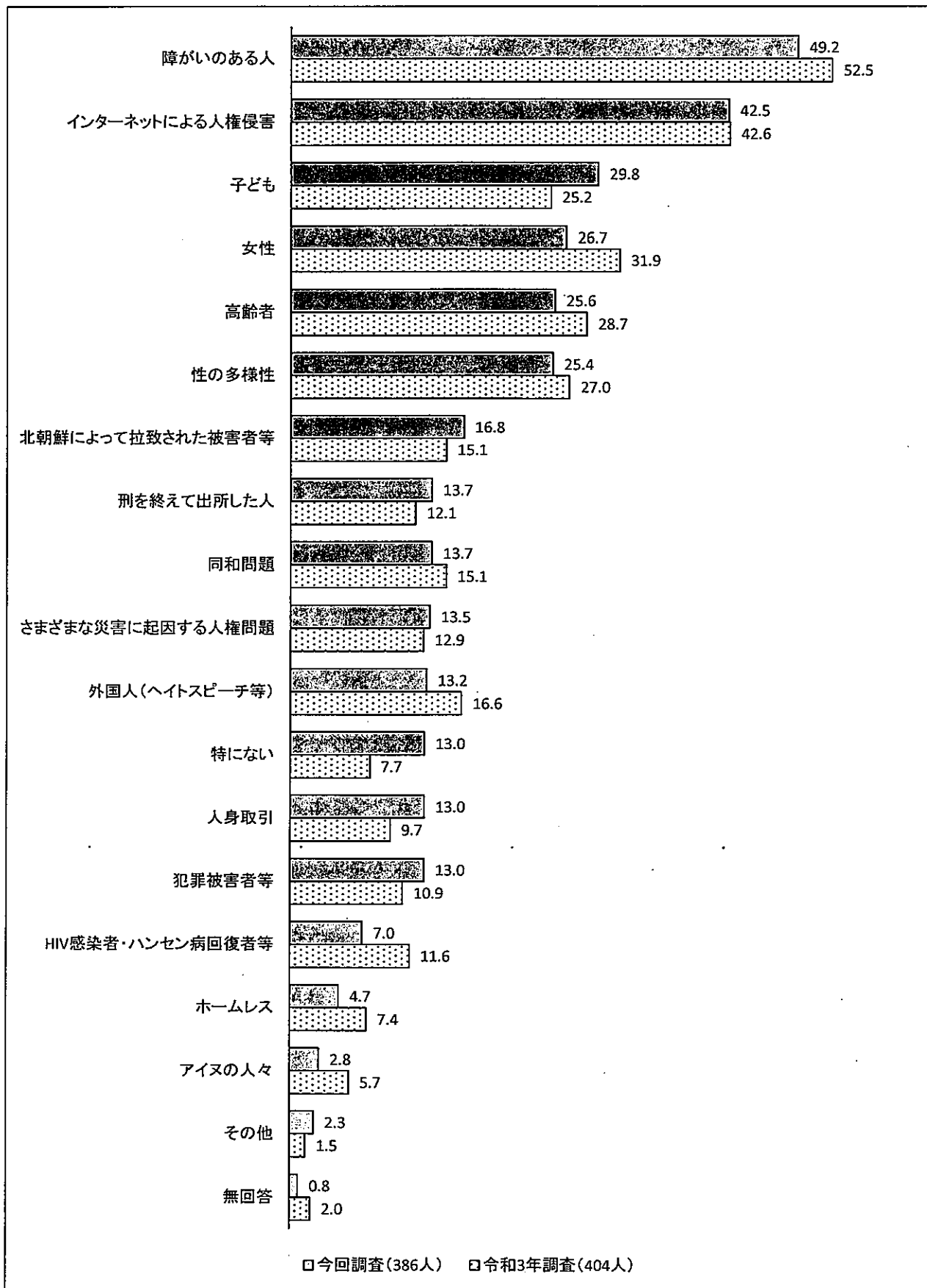
「ないと思う」、「わからない」人が8割。

前回調査と比較すると、「ある」人の割合が0.5ポイント増加している。

性別で見ると、「あると思う」人が男性の方が女性より7.8ポイント高い。

年代別で見ると、「あると思う」人が70代以上で7.6%で最も低い。

問8 あなたは、現在どんな人権課題に関心を持っていますか。（〇はいくつでも）

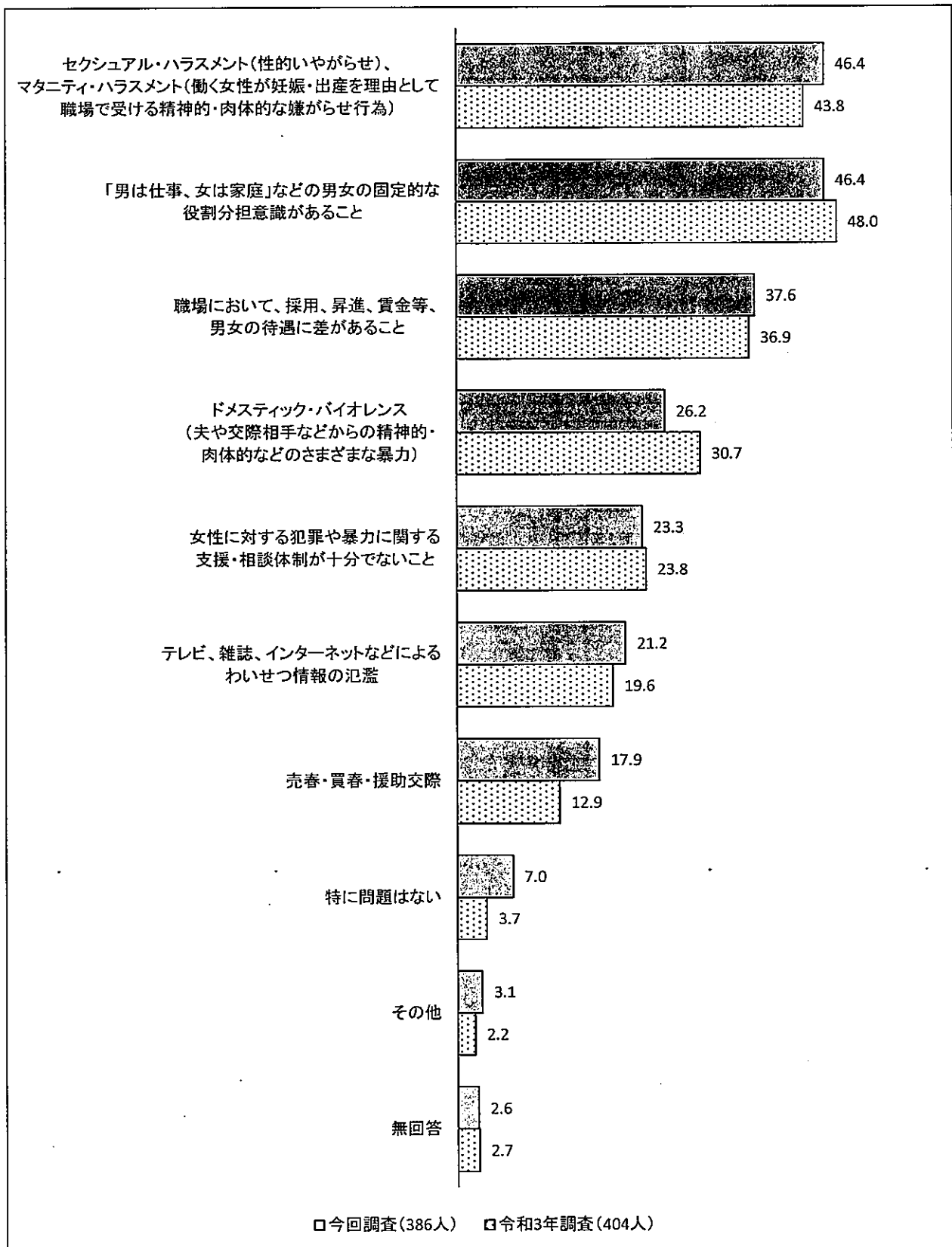


関心がある人権課題は「障がいがある人」の人権が5割弱

「障がいのある人」が49.2%と最も多く、「インターネットによる人権侵害」が42.5%、次いで「子ども」が29.8%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「特にない」の5.3ポイントで、最も減少したのは「女性」で5.2ポイントとなっている。

問9 女性の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。（〇は3つまで）

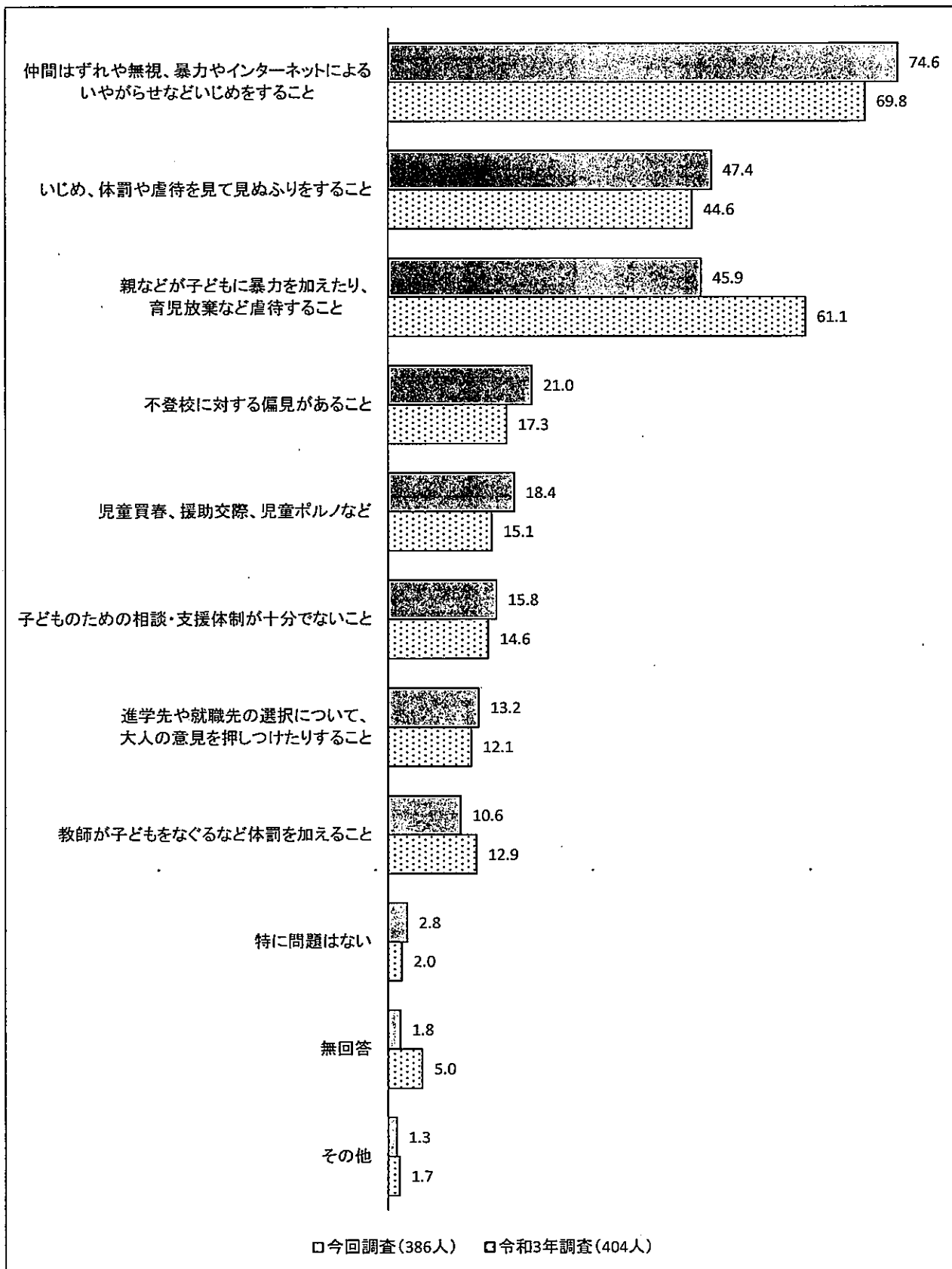


「セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント」、「男は仕事、女は家庭などの男女の固定的な役割分担意識があること」が5割弱

「セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント」と「男は仕事、女は家庭」などの男女の固定的な役割分担意識があることがいずれも46.4%と最も多く、次いで「職場において、採用、昇進、賃金等、男女の待遇に差があること」が37.6%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「売春・買春・援助交際」の5.0ポイントで、最も減少したのは「ドメスティック・バイオレンス（夫や交際相手などからの精神的・肉体的などのさまざまな暴力）」4.5ポイントとなっている。

問10 子どもの人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。（〇は3つまで）

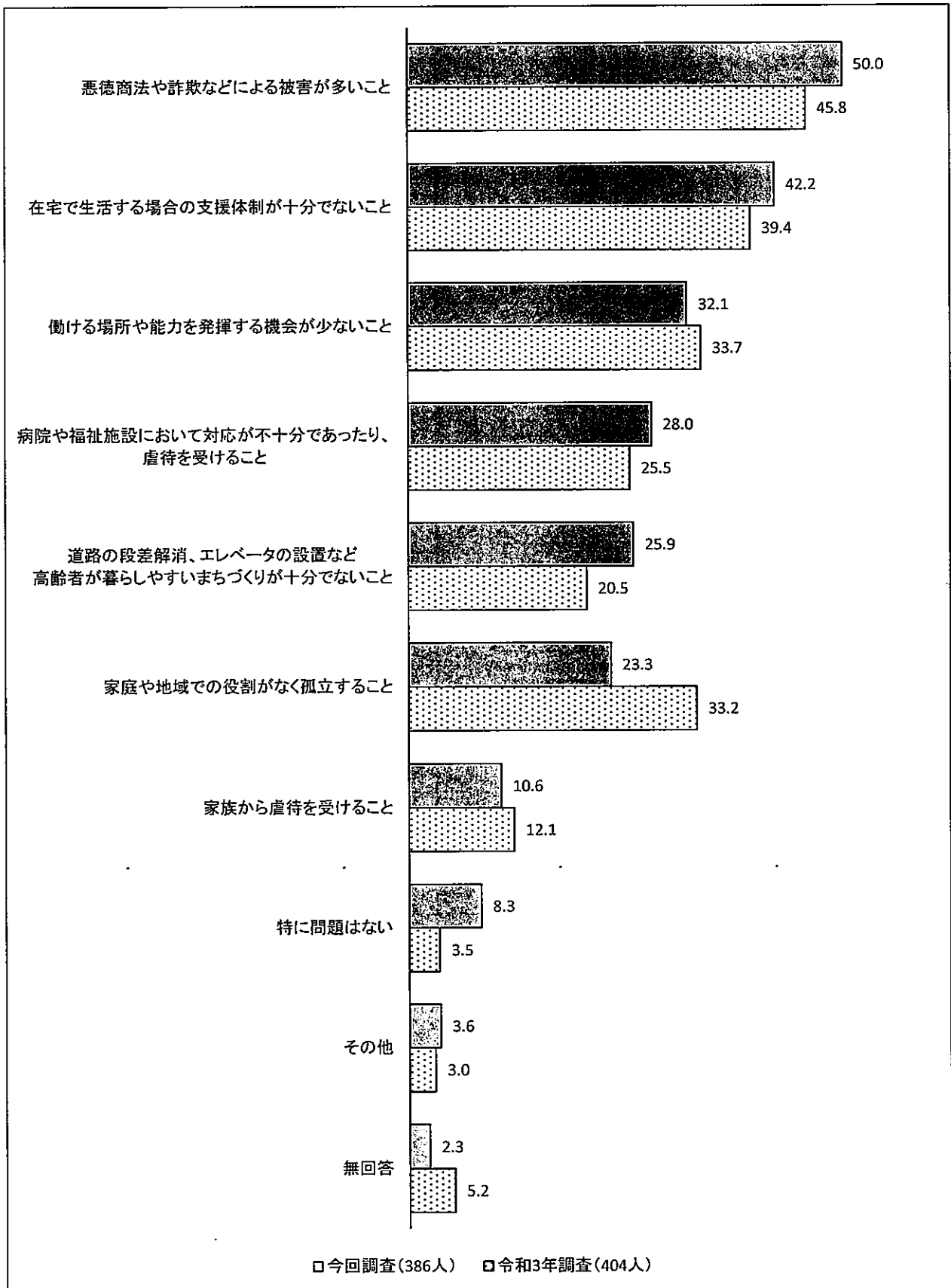


「仲間外れや無視、暴力やインターネットによる嫌がらせなど、いじめをすること」が7割超

「仲間外れや無視、暴力やインターネットによる嫌がらせなど、いじめをすること」が74.6%と最も多く、「いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをすること」が47.4%で、次いで「親などが子どもに暴力を加えたり、育児放棄など虐待をすること」が45.9%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「仲間外れや無視、暴力やインターネットによる嫌がらせなど、いじめをすること」の4.8ポイントで、最も減少したのは「親などが子どもに暴力を加えたり、育児放棄など虐待をすること」の15.2ポイントとなっている。

問11 高齢者の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。（〇は3つまで）

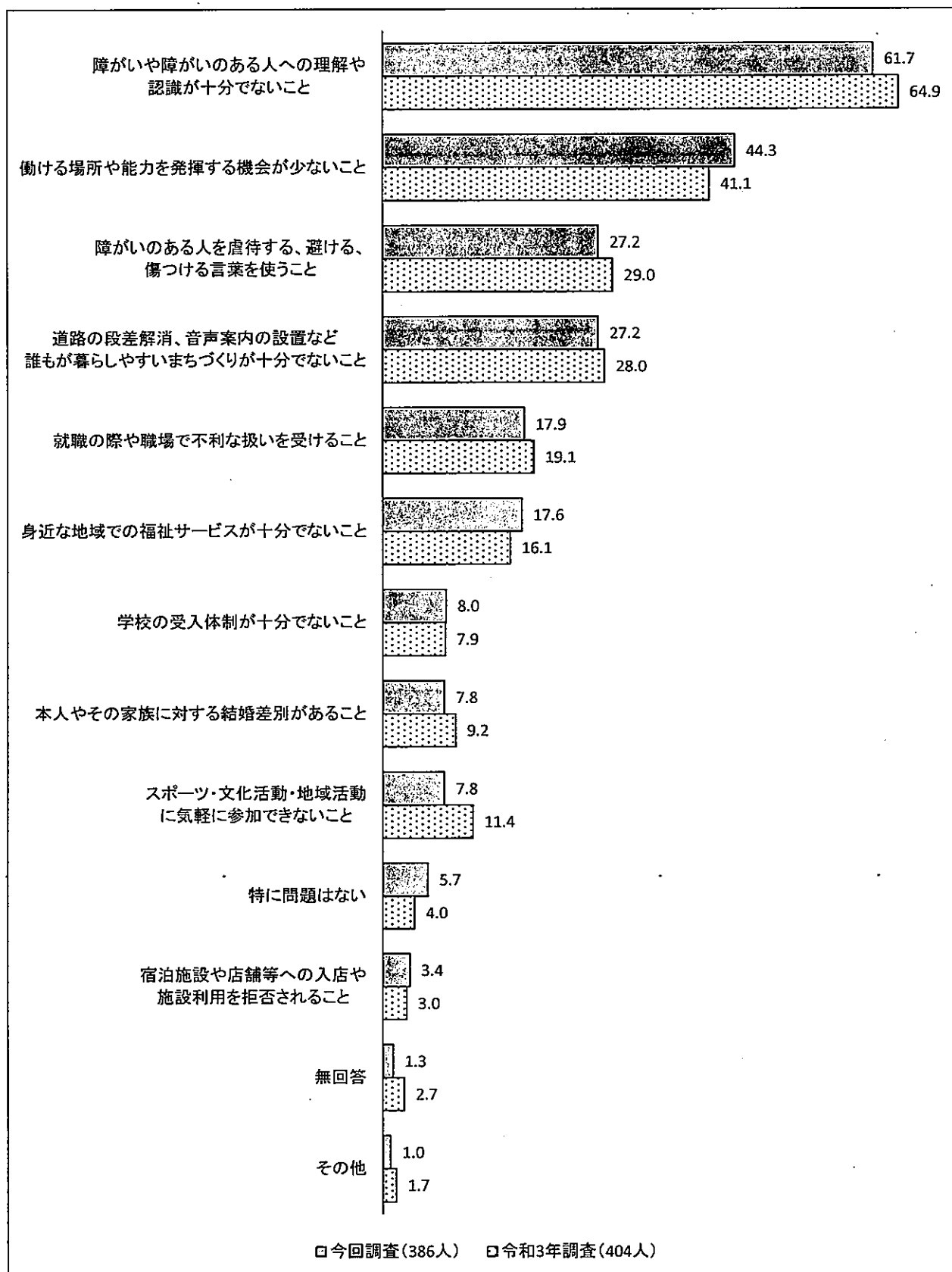


「悪徳商法や詐欺などによる被害が多いこと」が5割

「悪徳商法や詐欺などによる被害が多いこと」が50.0%と最も多く、「在宅で生活する場合の支援体制が十分でないこと」が42.2%で、次いで「働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと」が32.1%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「道路の段差解消、エレベーターの設置など高齢者が暮らしやすいまちづくりが十分でないこと」の5.4ポイントで、最も減少したのは「家庭や地域での役割がなく孤立すること」の9.9ポイントとなっている。

問12 障がいのある人の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。（〇は3つまで）



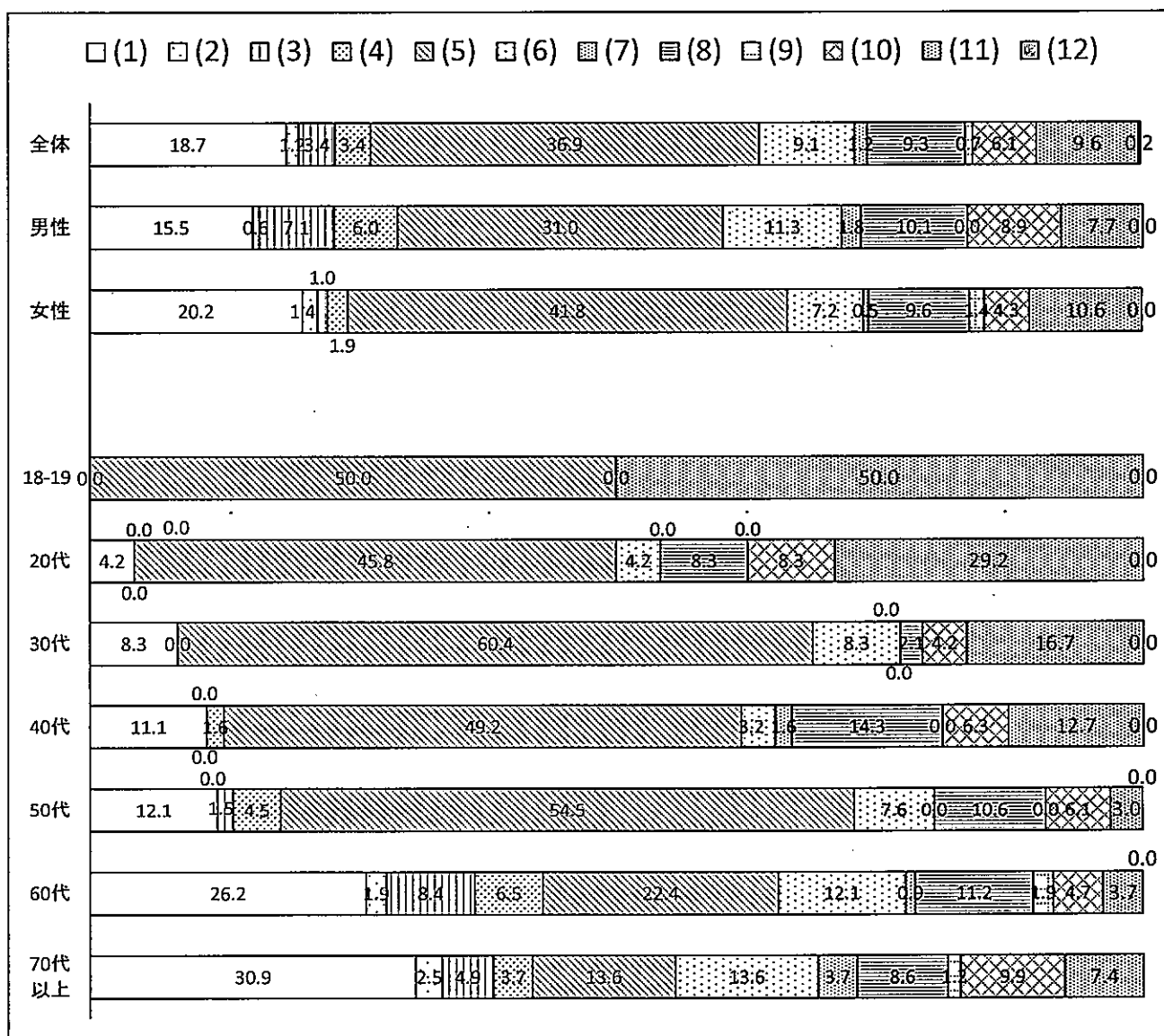
「障がいや障がいのある人への理解や認識が十分でないこと」が6割超

「障がいや障がいのある人への理解や認識が十分でないこと」が61.7%と最も多く、「働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと」が44.3%で、次いで「障がいのある人を虐待する、避ける、傷つける言葉を使うこと」と「道路の段差解消、音声案内の設置など、誰もが暮らしやすいまちづくりが十分でないこと」がいずれも27.2%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと」の3.2ポイントで、最も減少したのは「スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと」の3.6ポイントとなっている。

問13 同和問題について初めて知ったのはどのようなきっかけでしたか。(〇は1つ)

	前 回	今 回	増 減
(1) 家族・親せきの人から聞いた	18.7	19.7	1.0
(2) 近所の人から聞いた	2.0	1.3	△ 0.7
(3) 友達から聞いた	2.7	3.6	0.9
(4) 職場の人から聞いた	4.7	3.6	△ 1.1
(5) 学校の授業で教わった	39.4	38.9	△ 0.5
(6) 講演会、研修会などで聞いた	8.6	9.6	1.0
(7) 県・市町村の広報などで知った	2.7	1.3	△ 1.4
(8) テレビ、映画、新聞、インターネット、本などで知った	6.9	9.8	2.9
(9) その他	1.7	0.8	△ 0.9
(10) 覚えていない	5.2	6.5	1.3
(11) 同和問題のことは知らない	5.7	10.1	4.4
(12) 無回答	1.7	0.3	△ 1.4



同和問題を知ったきっかけは「学校の授業で教わった」が4割弱

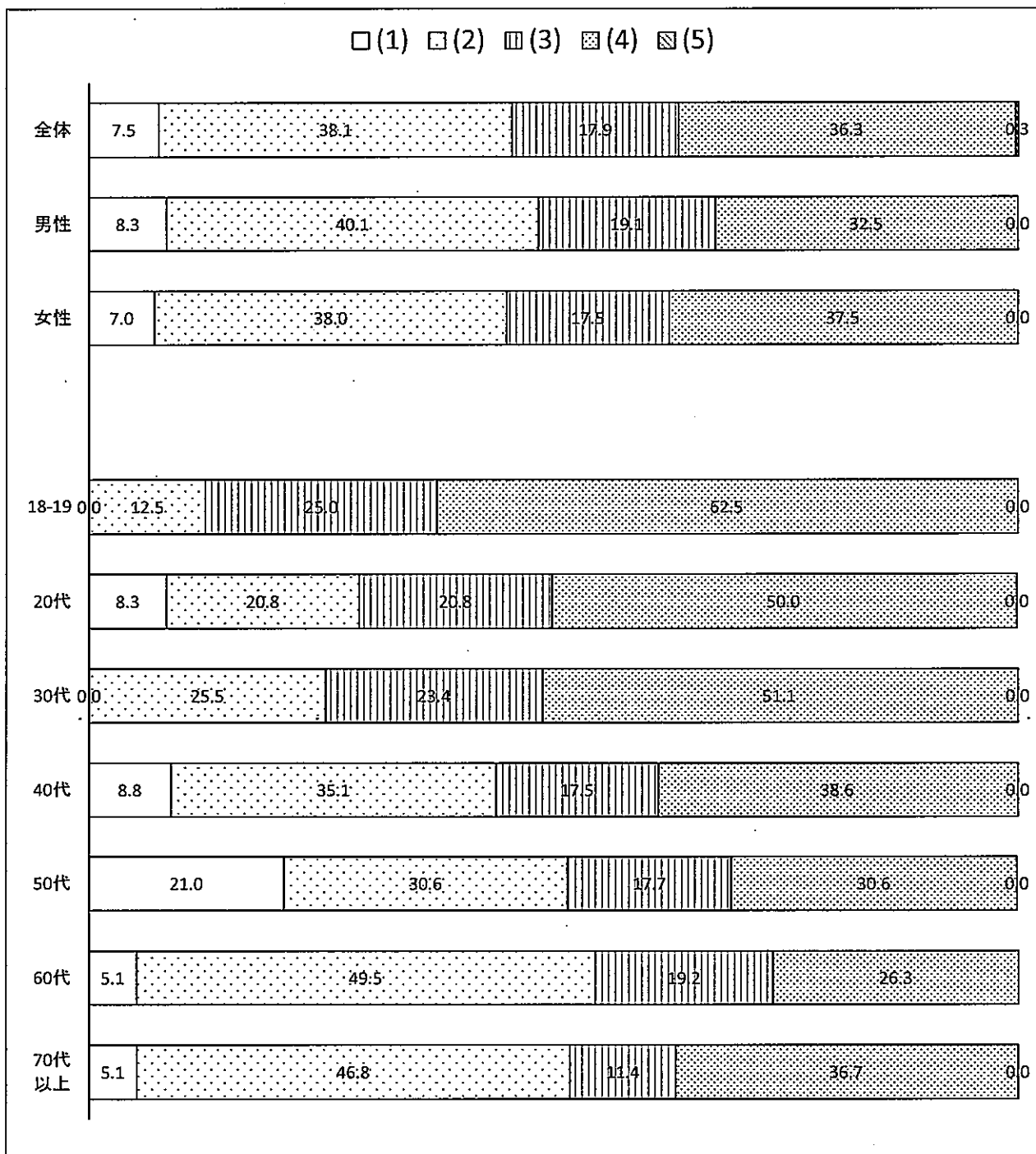
「学校の授業で教わった」が38.9%と最も多く、「家族・親せきの人から聞いた」が19.7%で、次いで「同和問題のことは知らない」が10.1%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「同和問題のことは知らない」の4.4ポイントで、最も減少したのは「県・市町村の広報などで知った」と「無回答」が1.4ポイントでした。

年代が上がるにつれて、「家族・親せきの人から聞いた」割合が高くなっている。

問14 益田市には同和問題に起因する差別はありますか。(〇は1つ)

		前 回	今 回	増 減
(1)	あると思う	11.4	7.5	△ 3.9
(2)	昔ほどではないがあると思う	32.4	38.1	5.7
(3)	ないと思う	18.6	17.9	△ 0.7
(4)	わからない	36.4	36.3	△ 0.1
(5)	無回答	1.2	0.3	△ 0.9



益田市には同和問題に起因する差別があると思う人が5割弱

「昔ほどではないがあると思う」が38.1%と最も高く、次いで「わからない」が36.3%、「あると思う」が7.5%の順となっている。

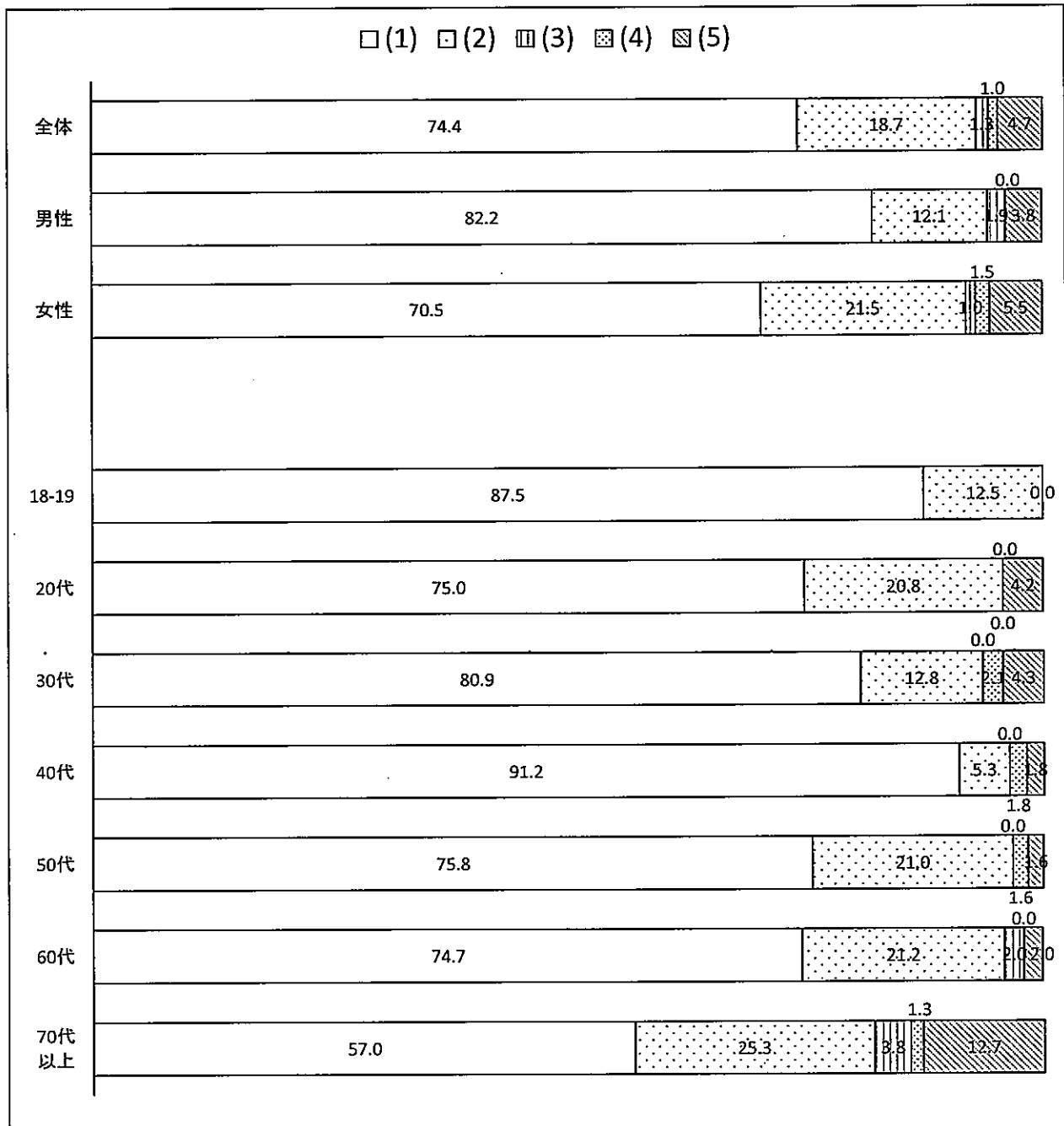
前回調査と比較すると、「昔ほどではないがあると思う」が5.7ポイント増加し、「あると思う」が3.9ポイント減少している。

年代別にみると、10代の「わからない」が62.5%と最も高い。

問15 同和地区出身の人との結婚について、お聞きます。

- (1) あなたのお子さんが同和地区の人と知り合い、結婚しようとしたとき、あなたはどうしますか。
(○は1つ)

		前 回	今 回	増 減
(1)	子どもの意思を尊重する	70.8	74.4	3.6
(2)	親としては反対するが、子どもの意思が強ければ結婚を認める	16.8	18.7	1.9
(3)	家族の者や親せきの反対があれば、結婚を認めない	3.0	1.3	△ 1.7
(4)	絶対に結婚を認めない	1.2	1.0	△ 0.2
(5)	無回答	8.2	4.7	△ 3.5



結婚のときに「子どもの意思を尊重する」が7割超

「子どもの意思を尊重する」が74.4%と最も高く、次いで「親としては反対するが、子どもの意思が強ければ結婚を認める」が18.7%、「無回答」が4.7%となっている。

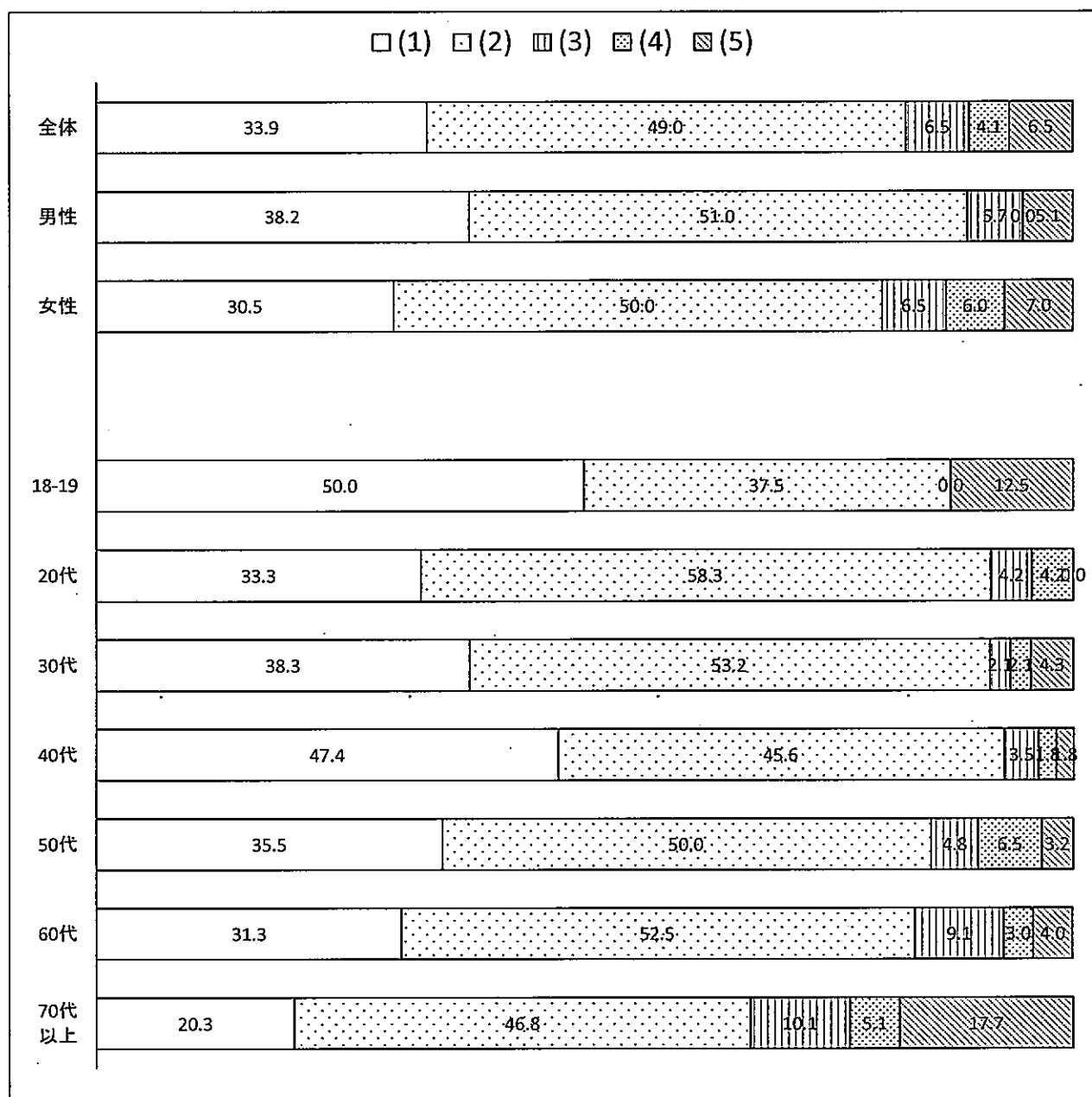
前回調査と比較すると、「子どもの意思を尊重する」が3.6ポイント増加し、「無回答」が3.5ポイント減少している。

年代別にみると、40代の「子どもの意思を尊重する」が91.2%と最も高い。

問15 同和地区出身の人との結婚について、お聞きます。

(2) あなたが同和地区の人と知り合い、結婚しようとしたとき、親や親せきから強い反対を受けた場合、あなたはどうしますか。(〇は1つ)

		前 回	今 回	増 減
(1)	自分の意思を貫いて結婚する	29.0	33.9	4.9
(2)	親などを説得し、自分の意思を貫いて結婚する	46.3	49.0	2.7
(3)	家族や親せきの反対があれば、結婚しない	9.6	6.5	△ 3.1
(4)	結婚をあきらめる	4.5	4.1	△ 0.4
(5)	無回答	10.6	6.5	△ 4.1



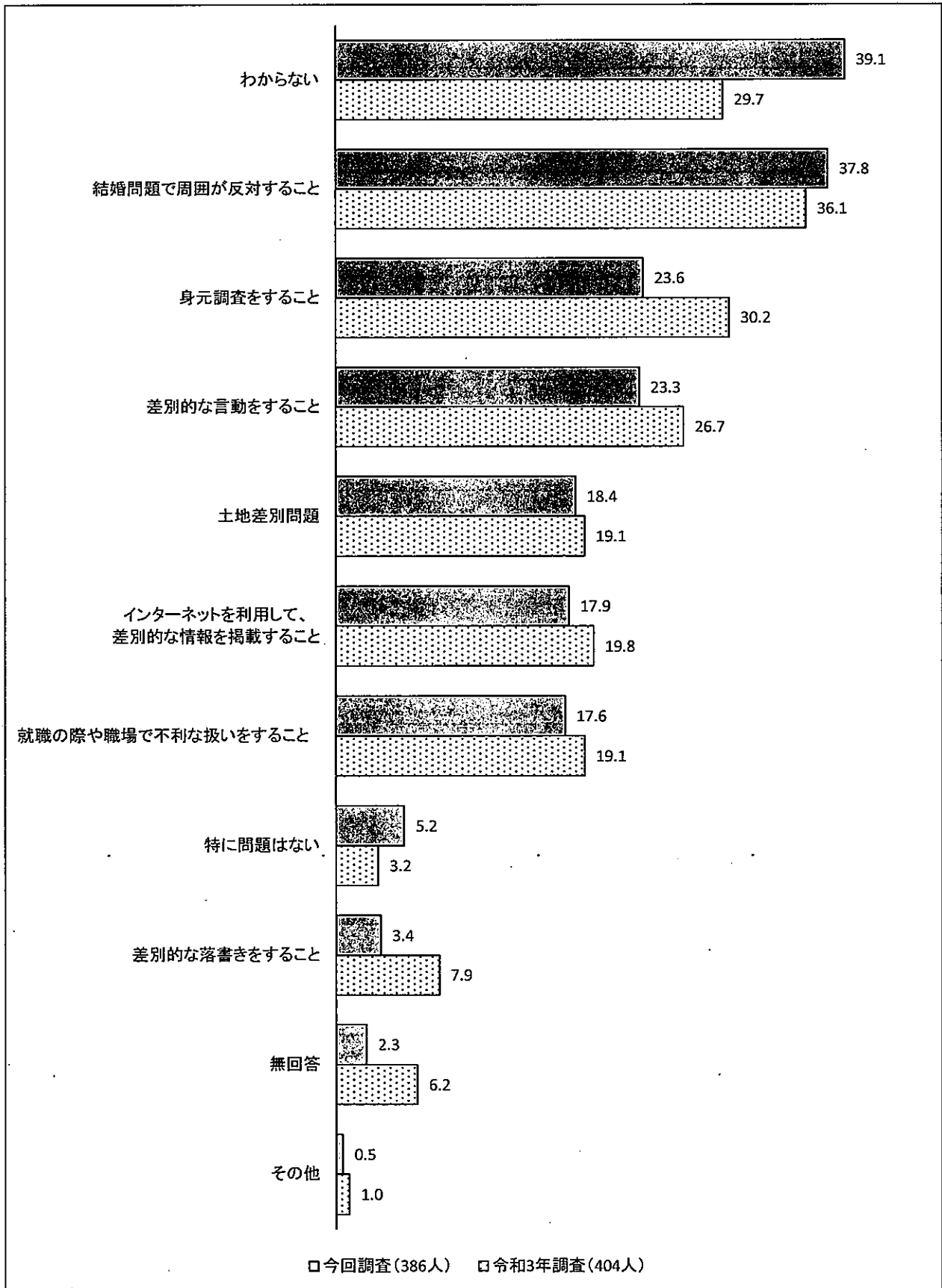
結婚のときに親や親せきから強い反対を受けた場合に「親などを説得し、自分の意思を貫いて結婚する」が5割弱

「親などを説得し、自分の意思を貫いて結婚する」が49.0%と最も高く、次いで「自分の意思を貫いて結婚する」が33.9%、「家族や親せきの反対があれば、結婚しない」、「無回答」が6.5%となっている。

前回調査と比較すると、「自分の意思を貫いて結婚する」が4.9ポイント増加し、「家族や親せきの反対があれば、結婚しない」が3.1ポイント減少している。

年代別にみると、20代の「親などを説得し、自分の意思を貫いて結婚する」が58.3%と最も高い。

問16 同和問題について、現在、どのような人権上の問題が起きていると思いますか。
(〇はいくつでも)



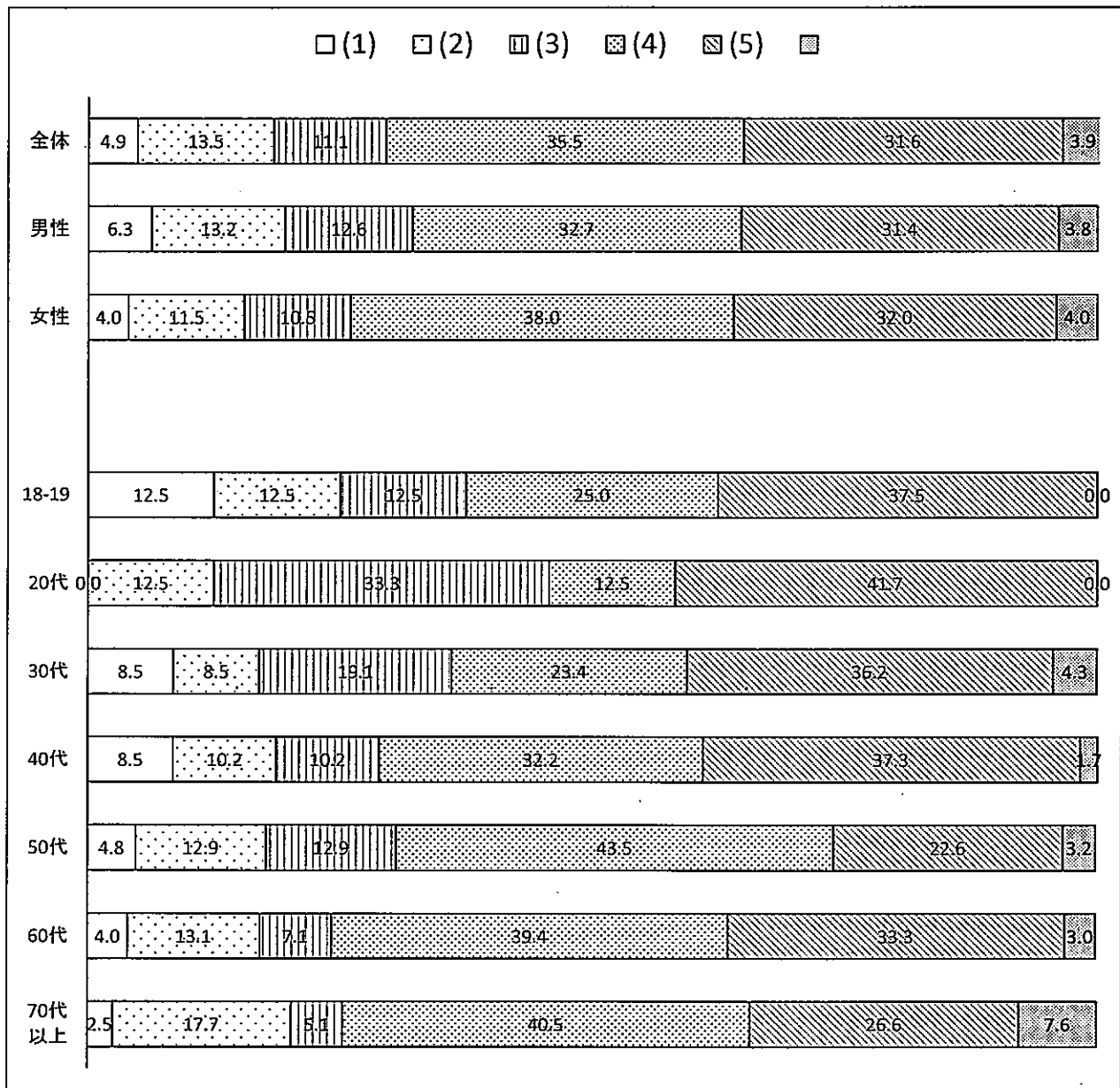
「わからない」、「結婚問題で周囲が反対すること」が4割弱

「わからない」が39.1%と最も多く、「結婚問題で周囲が反対すること」が37.8%で、次いで「身元調査をすること」が23.6%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「わからない」の9.4ポイントで、最も減少したのは「身元調査をすること」の6.6ポイントとなっている。

問17 同和問題の解決に対するあなたの考え方はどうですか。(〇は1つ)

		前 回	今 回	増 減
(1)	同和地区以外の人には直接関係のない問題だと思う	1.3	4.9	3.6
(2)	自分ではどうしようもない問題だから、成り行きにまかせるより仕方がないと思う	8.9	13.5	4.6
(3)	自分ではどうしようもない問題だが、誰かしかるべき人が解決してくれると思う	8.9	11.1	2.2
(4)	基本的人権にかかわる問題だから、自分も市民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う	45.3	35.5	△ 9.8
(5)	よく考えていない	28.7	31.6	2.9
(6)	無回答	6.9	3.9	△ 3.0



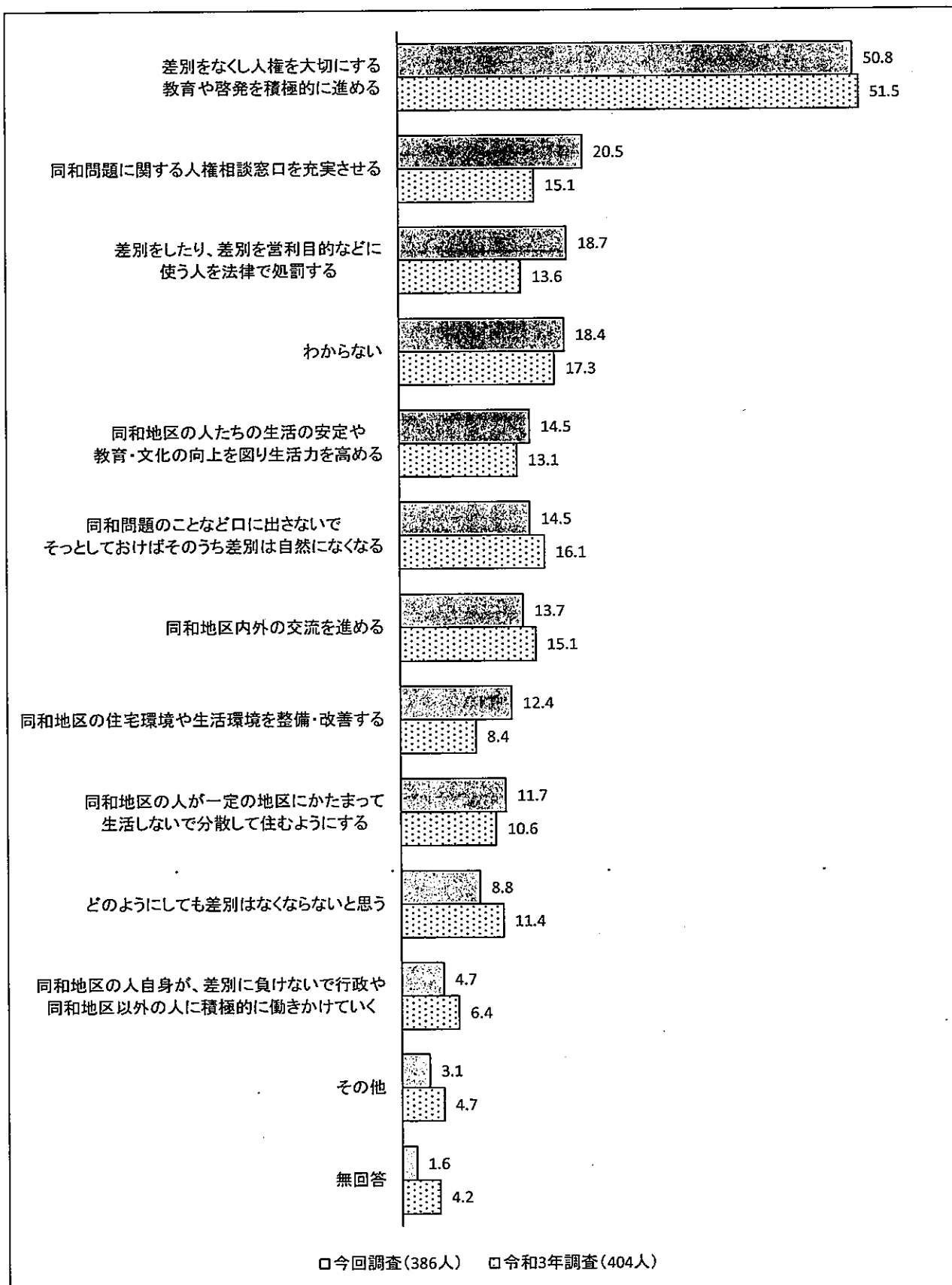
「基本的人権にかかわる問題だから、自分も市民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」が4割弱

「基本的人権に関わる問題だから自分も市民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」が35.5%と最も多く、「よく考えていない」が31.6%で、次いで「自分ではどうしようもない問題だから成り行きにまかせるより仕方ないと思う」が13.5%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「自分ではどうしようもない問題だから成り行きにまかせるより仕方ないと思う」の4.6ポイントで、最も減少したのは「基本的人権に関わる問題だから自分も市民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」の9.8ポイントとなっている。

年代別にみると50代の「基本的人権にかかわる問題だから、自分も市民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」が43.5%と最も高い。

問18 同和問題を解決するためには、どうしたらよいと思いますか。（〇は3つまで）

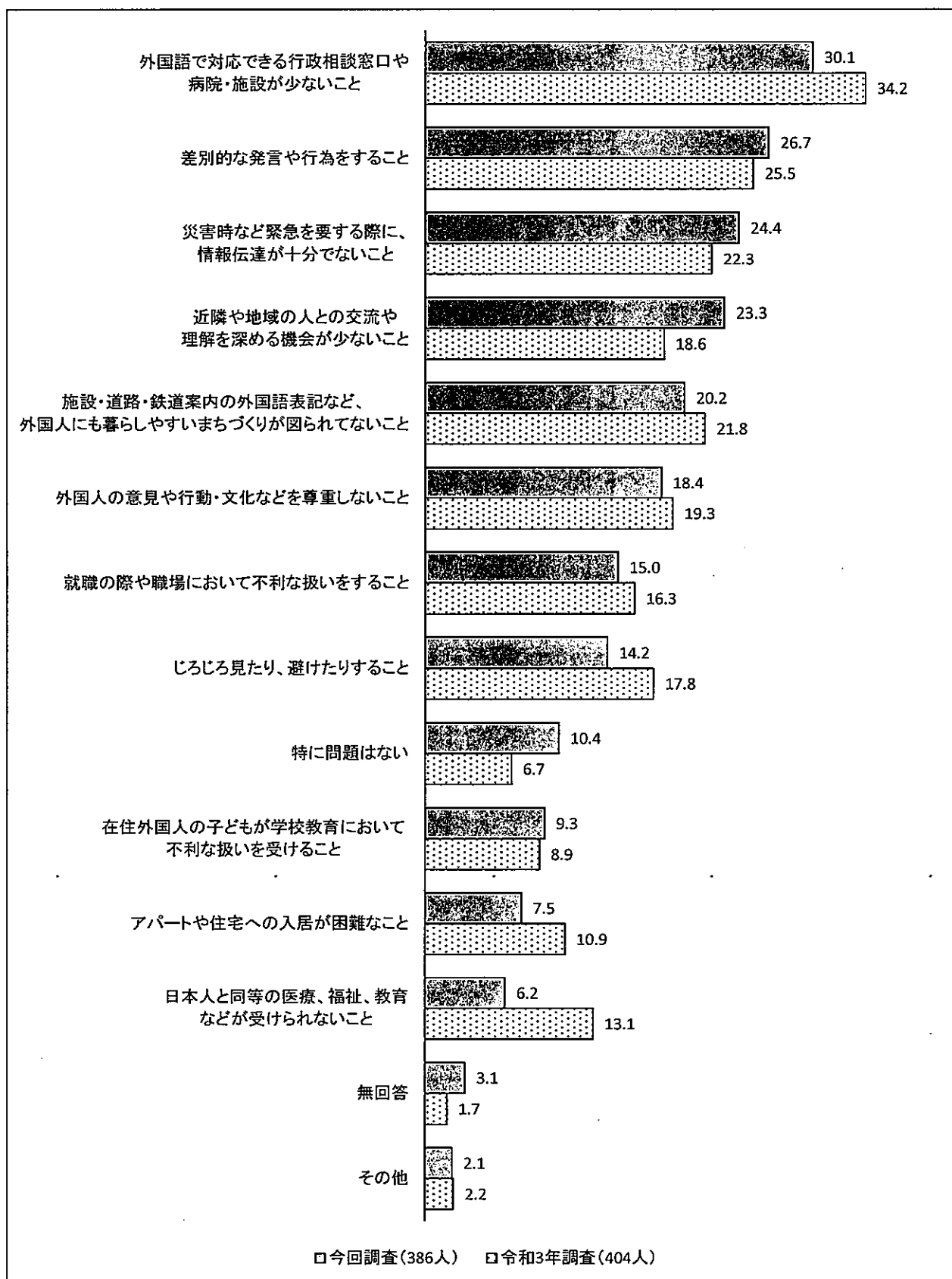


「差別をなくし人権を大切にする教育や啓発を積極的に進める」が5割

「差別をなくし人権を大切にする教育や啓発を積極的に進める」が50.8%と最も多く、「同和問題に関する人権相談窓口を充実させる」が20.5%で、次いで「差別をしたり、差別を営利目的などに使う人を法律で処罰する」が18.7%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「同和問題に関する人権相談窓口を充実させる」の5.4ポイントで、最も減少したのは「どのようにしても差別は無くならないと思う」、「無回答」の2.6ポイントとなっている。

問19 日本で生活する外国人の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。
(〇は3つまで)

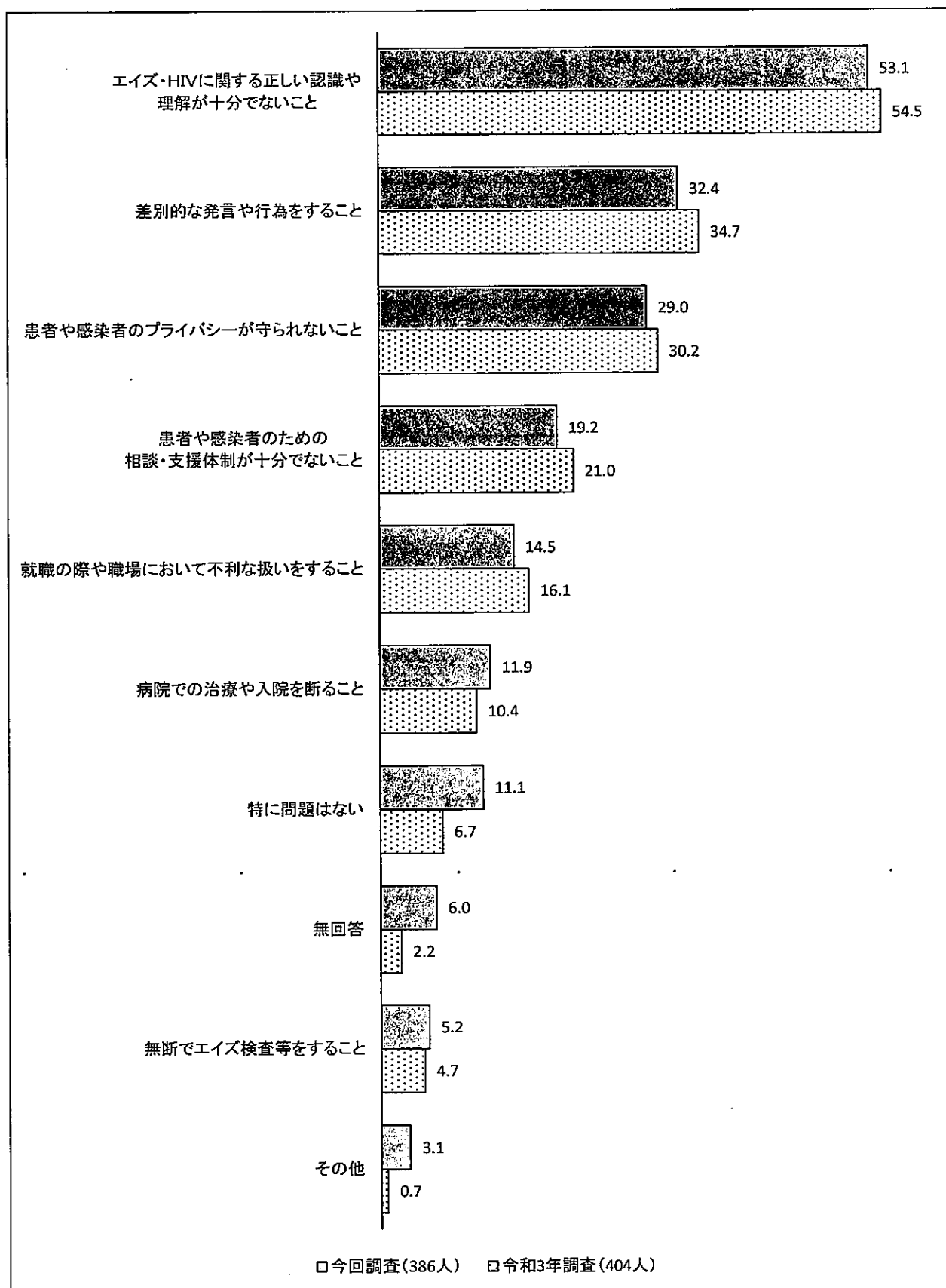


「外国語で対応できる行政相談窓口や病院・施設が少ないこと」が3割

「外国語で対応できる行政相談窓口や病院・施設が少ないこと」が30.1%と最も多く、「差別的な発言や行為をすること」が26.7%で、次いで「災害時など緊急を要する際に、情報伝達が十分でないこと」が24.4%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「近隣や地域の人との交流や理解を深める機会が少ないこと」の4.7ポイントで、最も減少したのは「日本人と同等の医療、福祉、教育などが受けられないこと」の6.9ポイントとなっている。

問20 エイズ患者やHIV（エイズウイルス）感染者の人権について、特にどのようなことが問題だと思えますか。（〇は3つまで）

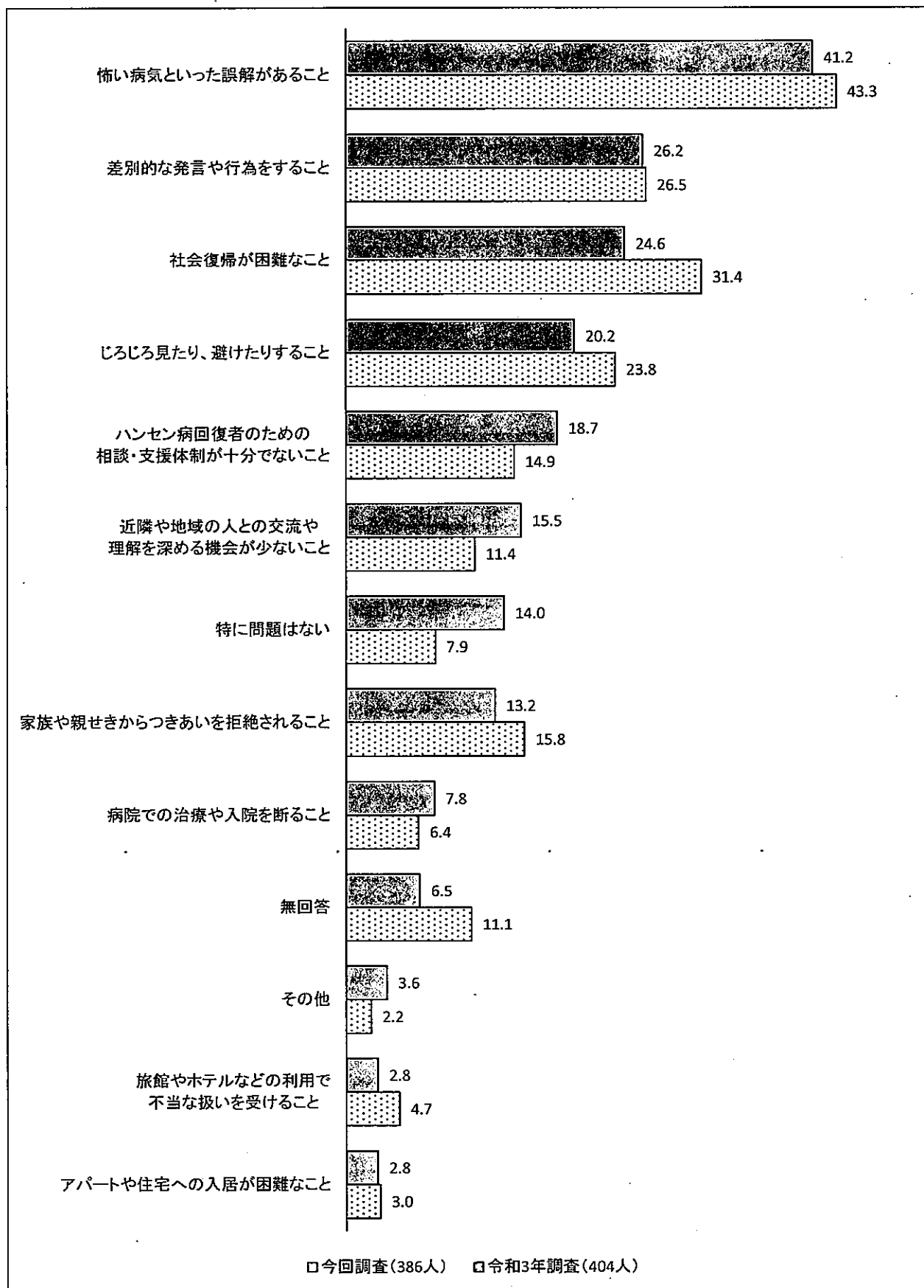


「エイズ・HIVに関する正しい認識や理解が十分でないこと」が5割超

「エイズ・HIVに関する正しい認識や理解が十分でないこと」が53.1%と最も多く、「差別的な発言や行為をすること」が32.4%で、次いで「患者や感染者のプライバシーが守られないこと」が29.0%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「特に問題はない」の4.4ポイントで、最も減少したのは「差別的な発言や行為をすること」の2.3ポイントとなっている。

問21 ハンセン病回復者の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。
(〇は3つまで)

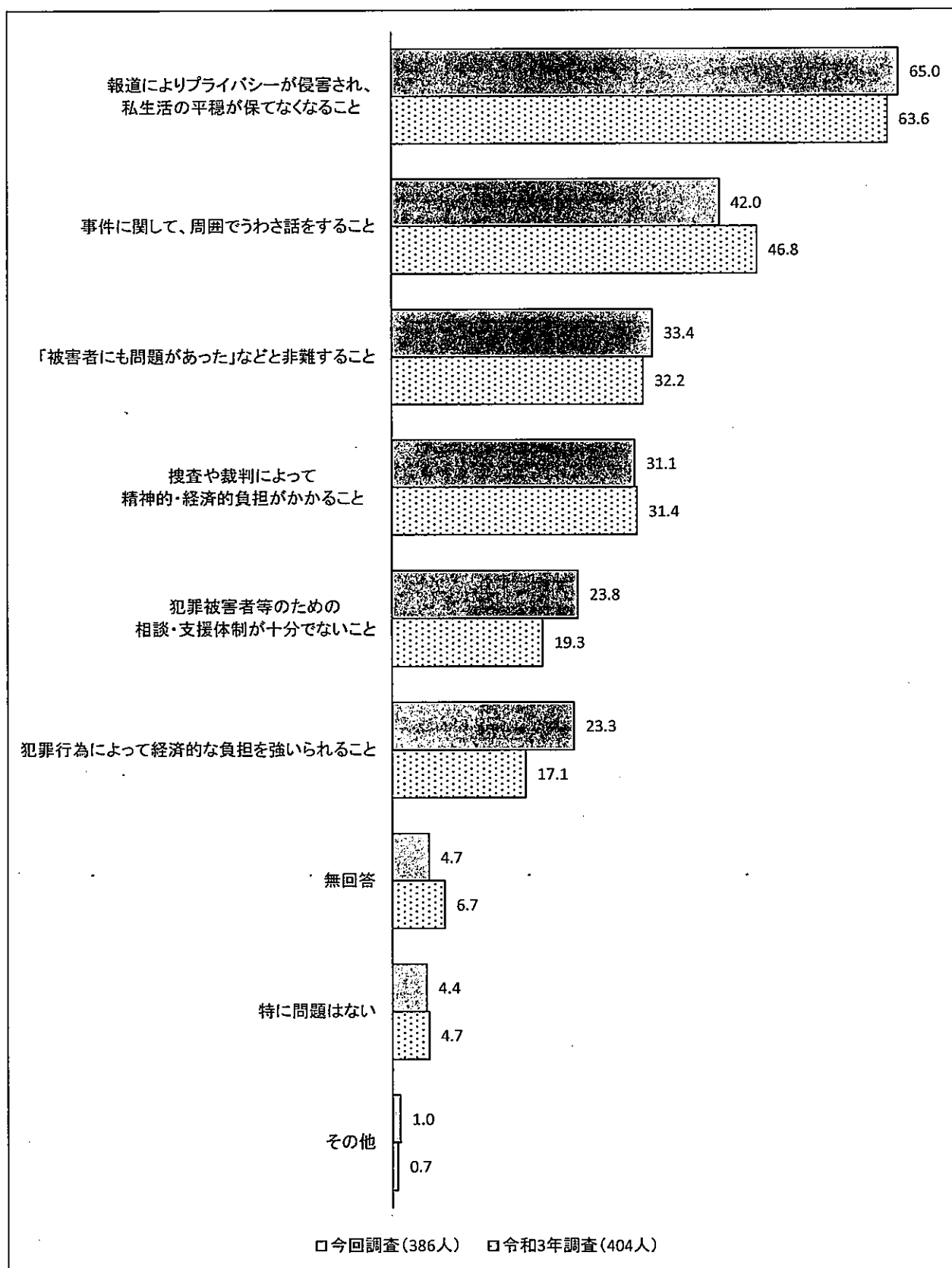


「怖い病気といった誤解があること」が4割超

「怖い病気といった誤解があること」が41.2%と最も多く、「差別的な発言や行為をすること」が26.2%で、次いで「社会復帰が困難なこと」が24.6%の順になっている。

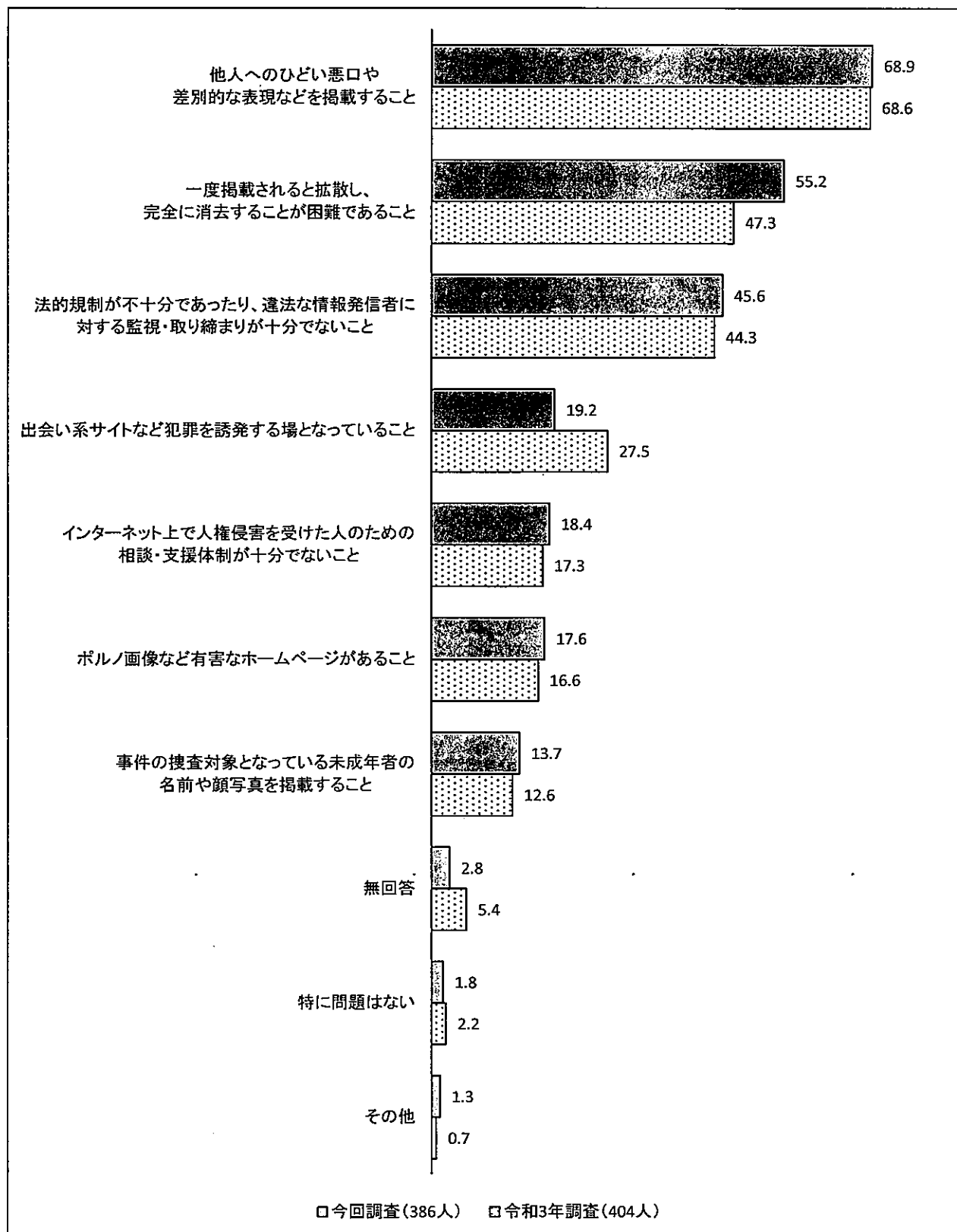
前回調査と比較して最も増加したのは「特に問題はない」の6.1ポイントで、最も減少したのは「社会復帰が困難なこと」の6.8ポイントとなっている。

問22 犯罪被害者とその家族の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。
(〇は3つまで)



「報道によりプライバシーが侵害され、私生活の平穏が保てなくなる」が6割超
「報道によりプライバシーが侵害され、私生活の平穏が保てなくなる」が65.0%と最も多く、
「事件に関して、周囲でうわさ話をする」が42.0%で、次いで「被害者にも問題があった」など
と非難すること」が33.4%の順になっている。
前回調査と比較して最も増加したのは「犯罪行為によって経済的な負担を強いられる」の6.2ポ
イントで、最も減少したのは「事件に関して、周囲でうわさ話をする」4.8ポイントとなってい
る。

問23 インターネットを悪用した人権侵害について、特にどのようなことが問題だと思いますか。
(〇は3つまで)

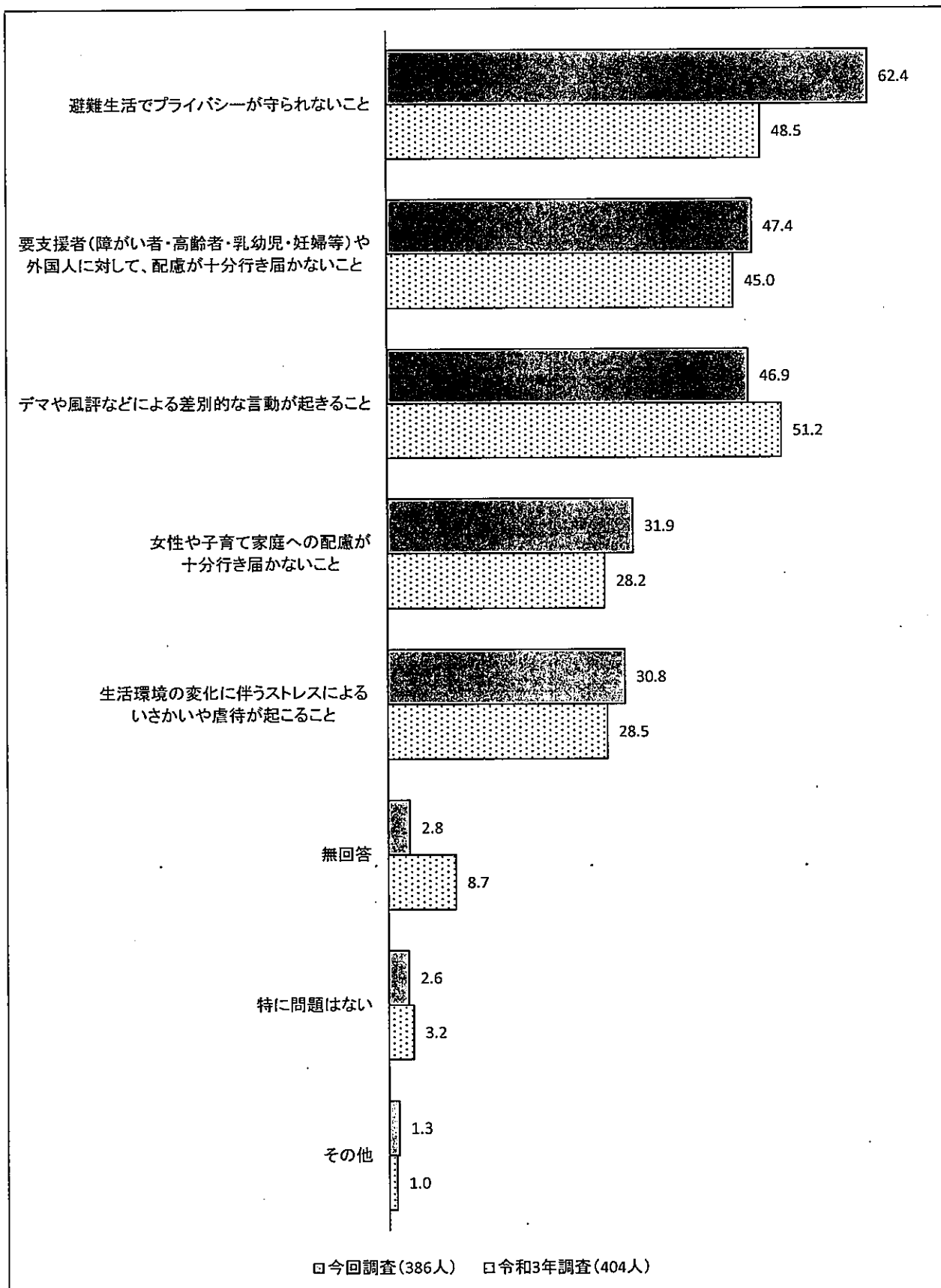


「他人へのひどい悪口や差別的な表現などを掲載すること」が7割弱

「他人へのひどい悪口や差別的な表現などを掲載すること」が68.9%と最も多く、「一度掲載されると拡散し、完全に消去することが困難であること」が55.2%で、次いで「法的規制が不十分であったり、違法な情報発信者に対する監視・取り締まりが十分でないこと」が45.6%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「一度掲載されると拡散し、完全に消去することが困難であること」の7.9ポイントで、最も減少したのは「出会い系サイトの犯罪を誘発する場となっていること」の8.3ポイントとなっている。

問24 さまざまな災害に起因する人権問題として、特にどのようなことが問題だと思いますか。
(〇は3つまで)

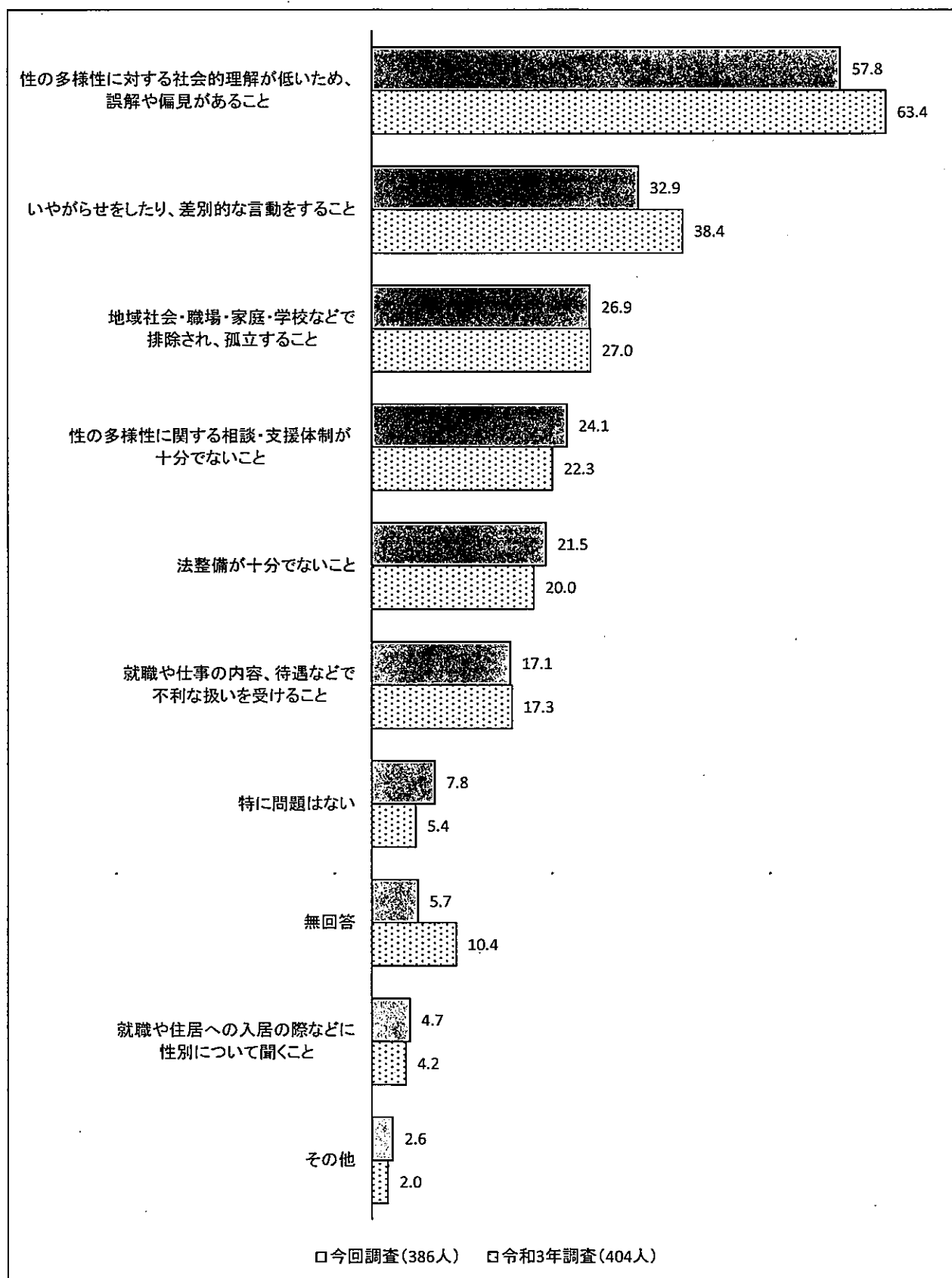


「避難生活でプライバシーが守られないこと」が6割超

「避難生活でプライバシーが守られないこと」が62.4%と最も多く、「要支援者（障がい者・高齢者・乳幼児・妊婦等）や外国人に対して、配慮が十分行き届かないこと」が47.4%で、次いで「デマや風評などによる差別的な言動が起きること」が46.9%の順になっている。

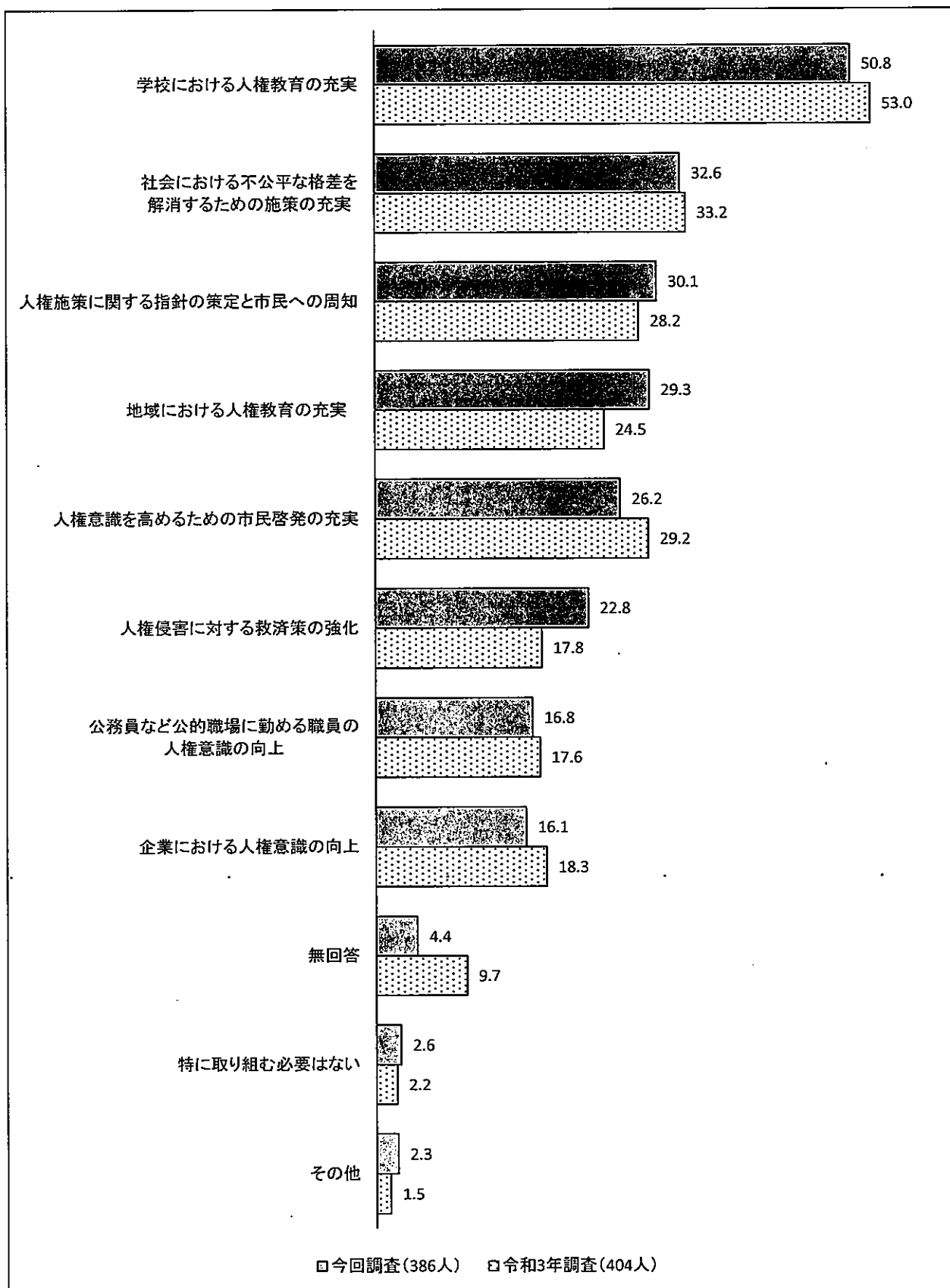
前回調査と比較して最も増加したのは「避難生活でプライバシーが守られないこと」の13.9ポイントで、最も減少したのは「無回答」の5.9ポイントとなっている。

問25 性の多様性に関することで、人権上特にどのようなことが問題だと思いますか。
(〇は3つまで)



「性の多様性に対する社会的理解が低いため、誤解や偏見があること」が6割弱
「性の多様性に対する社会的理解が低いため、誤解や偏見があること」が57.8%と最も多く、「いやがらせをしたり、差別的な言動をすること」が32.9%で、次いで「地域社会・職場・家庭・学校などで排除され、孤立すること」が26.9%の順になっている。
前回調査と比較して最も増加したのは「特に問題はない」の2.4ポイントで、最も減少したのは「性の多様性に対する社会的理解が低いため、誤解や偏見があること」の5.6ポイントとなっている。

問26 人権が尊重される社会を実現するためには、行政の施策として、今後、特にどのような取組が必要だと思いますか。（〇は3つまで）



「学校における人権教育の充実」が5割

「学校における人権教育の充実」が50.8%と最も多く、「社会における不公平な格差を解消するための施策の充実」が32.6%で、次いで「人権施策に関する指針の策定と市民への周知」が30.1%の順になっている。

前回調査と比較して最も増加したのは「人権侵害に対する救済策の強化」5.0ポイントで、最も減少したのは「無回答」5.3ポイントとなっている。

問27 回答者について

①性別

区分	前回		今回		比較	
	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)
男性	168	41.6	157	40.7	△ 11	△ 0.9
女性	216	53.5	200	51.8	△ 16	△ 1.7
その他	3	0.7	17	4.4	14	3.7
無回答	17	4.2	12	3.1	△ 5	△ 1.1
合計	404	100.0	386	100.0	△ 18	0.0

②年齢

区分	前回		今回		比較	
	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)
18～19歳	15	3.7	8	2.1	△ 7	△ 1.6
20～29歳	32	7.9	24	6.2	△ 8	△ 1.7
30～39歳	44	10.9	47	12.2	3	1.3
40～49歳	58	14.4	57	14.8	△ 1	0.4
50～59歳	68	16.8	62	16.1	△ 6	△ 0.7
60～69歳	92	22.8	99	25.6	7	2.8
70歳以上	81	20.0	79	20.5	△ 2	0.5
無回答	14	3.5	10	2.6	△ 4	△ 0.9
合計	404	100.0	386	100.0	△ 18	0.0

